

## 1. 提出書類一覧表



## 2. 様式集（国土交通省）



# 1. 提出書類一覧表

※「県様式」と「国交省様式」両方がある書類は、どちらの様式も使用可とする。

## (1) 契約約款に基づいて提出する書類

条 項	名 称	県様式	国交省様式	あて先	提 出 期 限	部数	掲載頁
3 条	工程表	様式第 2 号		知事又は 公 所 長	契約締結後 7 日以内	2	63
3 条	請負代金額内訳書	様式第 3 号	様式－ 2	知事又は 公 所 長	契約締結後 7 日以内	2	64
11条	現場代理人等指定(変更)通知書	様式第 5 号		知事又は 公 所 長	工事開始日及び必要の 都度	2	65
16条	支給品受領書		様式－24	知事又は 公 所 長	引渡時	1	24
16条	貸与品借用(返納)書		様式－32	知事又は 公 所 長	引渡時及び返納時	1	30
16条	貸与品・支給品 亡失き損報告書		様式－35	知事又は 公 所 長	発生時	1	31
22条	工期延長承認申請書	様式第 7 号		知事又は 公 所 長	必要の都度	2	66
33条	完成通知書	様式第 9 号		知事又は 公 所 長	工事完成時	2	67
33条	工事目的物引渡書	様式第10号		知事又は 公 所 長	工事完成確認後	2	68
36条	中間前金払認定請求書	様式第10号の2		知事又は 公 所 長	中間前金払の支払を請求 する時	2	69
36条	工事履行報告書	様式第10号の3	様式－14	知事又は 公 所 長	翌月の上旬	2	70
39条	工事出来形検査請求書	様式第11号		知事又は 公 所 長	部分払の請求に係る出来 形部分の完成時	2	71

## (2) 仕様書に基づいて提出する書類

条 項	名 称	県様式	国交省様式	提出先	提 出 期 限	部数	掲載頁
第 1 編第 1 章 1-1-6	施工計画書	任 意	○	監督職員	着工前及び必要の都度	1	—
〃 1-1-8	工事打合簿		様式－ 9	監督職員	必要の都度	1	18
〃 1-1-12	施工体制台帳(施工体系図を含む)	別記様式 4-1 別記様式 4-2 様式 3	様式－ 8 (1)～(5)	契約担当者 等	契約締結後及び記載事項 変更の都度	1	13
〃	下請(計画・変更・結果)報告書	様式－(12)		契約担当者 等	契約締結後及び記載事項 変更の都度	1	88
〃	下請業者一覧表	様式－(13)		契約担当者 等	契約締結後及び記載事項 変更の都度	1	89
〃 1-1-18	支給品精算書		様式－25	監督職員	工事完成時	1	25
第 1 編第 1 章 1-1-19	現場発生品調書		様式－28	監督職員	発生時	1	26

※「県様式」と「国交省様式」両方がある書類は、どちらの様式も使用可とする。

条 項	名 称	県様式	国交省様式	提出先	提 出 期 限	部数	掲載頁
〃 1-1-23	品質証明書 品質証明員指定（変更）通知書 品質証明チェックリスト（案）	様式－(14) 参考様式 6	様式－33 (品質証明書のみ)	監督職員	検査時 ※品質証明員指定通知書 は現場代理人と同時期	1	28 91 118
〃 1-1-28	工事出来高報告書 〃 記入例	様式－(2)－1 様式－(2)－3		監督職員	検査時まで	1	73 75
〃	内訳書	様式－(2)－2		監督職員	検査時まで	1	74
〃 1-1-30	出来形管理図表（表紙）	様式－(3)		監督職員	検査時まで、工事完成時	1	76
〃	品質管理図表（表紙）	様式－(6)		監督職員	検査時まで、工事完成時	1	82
〃	施工管理関係管理図表等	仕様書による		監督職員	検査時まで、工事完成時	1	－
〃	出来形合否判定総括表		様式－31－2	監督職員	検査時まで、工事完成時	1	27
〃	工事写真表紙	様式－(10)		監督職員	検査時まで、工事完成時	1	86
〃	工事写真	電子納品又は Lサイズ A4版		監督職員	検査時まで、工事完成時	1	－
〃 1-1-36	事故報告書	参考様式 5		監督職員	事故発生時及び状況の 変化があった場合	1	114
〃 1-1-45	工事災害通知書	様式－(20)		監督職員	災害発生後直ちに	1	98
〃 1-1-49	その他、監督職員、検査官が 要求する書類	(監督職員、検査官の指示による)					－
〃 1-1-50	工事特性・創意工夫・社会性等 に関する実施状況及び説明資料	様式－(17)－1 様式－(17)－2		監督職員	工事完成時	1	94 95
第 2 編第 1 章 第 2 節	材料確認書		様式－10	監督職員	共通仕様書及び特記仕様書で 確認を受けることを指示した 材料について（確認の7日前）	1	19
第 3 編第 1 章 1-1-2	確認・立会依頼書		様式－12	監督職員	立会の前日	1	21
〃	段階確認書		様式－11	監督職員	段階確認時	1	20
共通特記第1編 第1章 1-1-5	技術者の専任届出書	様式－(1)		契約 担当者等	着工時	1	72
〃 1-1-7, 8	舗装技術者、鋼橋塗装技能士、路面 標示施工技能士指定（変更）通知書	様式－(21)		監督職員	工事開始日及び必要の 都度	2	99
〃 1-1-10	説明書 (建設リサイクル法第12条第1項)	参考様式 1		監督職員	契約締結前	1	110
〃	再生資源利用計画書（実施書）	参考様式 2		監督職員	着工前及び必要の都度	1	111
〃	再生資源利用促進計画書 （実施書）	参考様式 3		監督職員	着工前及び必要の都度	1	112
〃	建設廃棄物処理結果報告書 （廃棄物の数量総括表等を添付）	参考様式 4		監督職員	工事完成時 （処理完了後）	1	113
写真管理基準	工事完成写真表紙	様式－(11)		監督職員	検査時まで、工事完成時	1(2)	87
〃	工事完成写真	ポケット式 アルバム		監督職員	検査時まで、工事完成時	1(2)	－

※（ ）書きは県庁入札工事の場合の部数

※ 国土交通省の様式で提出する場合は、「総括監督員・主任監督員・監督員」の欄を「総括監督員・監督員」に修正すること

## 2. 様式集（国土交通省）



## 様式集目次（国土交通省）

様式－2	請負代金内訳書	7
様式－4	建設業退職金共済制度の掛金収納書 ※2	8
様式－6	V E 提案書（契約後VE時）	9
様式－8(1)(2)	施工体制台帳（作成例）	13
様式－8(3)(4)	再下請負通知書（作成例）	15
様式－8(5)	施工体系図（作成例）	17
様式－9	工事打合簿 ※1	18
様式－10	材料確認願 ※1	19
様式－11	段階確認書	20
様式－12	確認・立会願 ※1	21
様式－14	工事履行報告書 ※1	22
様式－22	部分使用承諾書※2	23
様式－24	支給品受領書 ※2	24
様式－25	支給品精算書 ※2	25
様式－28	現場発生品調書 ※2	26
様式－31-2	出来形合否判定総括表	27
様式－33	品質証明書	28
様式－28	工事費構成書（参考）	29
様式－32	貸与品借用（返納）書 ※2	30
様式－35	貸与品・支給品亡失き損報告書 ※2	31
様式－86	X－R s－R m管理データシート	32
様式－86の2	X－R s－R m管理データシート その2	33
様式－87	X－R s－R m管理図	34
様式－88	土の試料整理表 I	35
様式－89	土の直接せん断試験表 1	36
様式－90	土の直接せん断試験表 2	37
様式－91	土の遠心含水当量（JIS A1207）	38
様式－92	現場密度測定試験（置換法）	39
様式－93	現場密度測定試験（モールド円筒法）	40
様式－94	現場飽和度・空気間ゲキ率測定試験（置換法）	41
様式－95	現場飽和度・空気間ゲキ率測定試験（モールド円筒法）	42
様式－96	骨材の単位容積重量試験（JIS A1104）	43

様式－97	ホットビンにおけるふるい分け試験・・・・・・・・・・	44
様式－98	まだ固まらないコンクリートの洗い分析試験結果票（JIS A1112）	45
様式－99	コンクリート中の塩分測定表・・・・・・・・・・	46
様式－110	くい打成績表・・・・・・・・・・	47
様式－111	機械ボーリング作業日報・・・・・・・・・・	48
様式－112	浸透深傷試験記録書・・・・・・・・・・	49
様式－113	放射線透過試験記録書・・・・・・・・・・	50
様式－114	塗装膜厚測定表・・・・・・・・・・	51
様式－115	塗装膜厚測定成績表・・・・・・・・・・	52
様式－116	場所打杭（機械掘削）の施工記録・・・・・・・・・・	53
様式－117	場所打コンクリート杭施工記録表・・・・・・・・・・	54
様式－118	鉄筋ガス圧接超音波深傷検査記録・・・・・・・・・・	55
（参考１）	工事打合簿（添付方式適用帳票用）※１・・・・・・・・・・	56
（参考２）	施工体制台帳記載例（旧様式）※３・・・・・・・・・・	57
（参考３）	再下請負通知書記載例（旧様式）・・・・・・・・・・	58
（参考４）	施工体系図記載例・・・・・・・・・・	59

※ 「県様式」と「国交省様式」両方がある書類は、どちらの様式も使用可とする。

※１ 国土交通省の様式から、主任監督員、現場監督員の欄を削除している。

※２ 国土交通省の様式から、あて先及び条項を本県にあわせたものに改変している。

※３ 下請け総額が４千万円を下回る場合においては「監理技術者名」を「主任技術者名」に適宜修正のうえ、提出のこと。

様式－ 2

年月日：

(発注者) 殿

(受注者)

印

## 請負代金内訳書

工 事 名  
契約年月日  
工 期

～

迄

費 目	工 種	種別	細別	規 格	単位	員 数	単価	金 額

(工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 円)

## 建設業退職金共済制度の掛金収納書

年月日：      令和      年      月      日

契 約 担 当 者 殿

(受注者)

印

## 建設業退職金共済組合証紙購入報告

下記のとおり証紙を購入したので当該掛金収納書を添付して報告します。

工事名		工 期	
契約年月日		契約金額	
共済証紙購入金額	¥		
<div style="border: 1px dashed black; padding: 20px; text-align: center;"> <p>掛金収納書を貼る（契約者から発注者用）</p> </div>			

(注) 添付する掛け金収納書は中小企業主に雇われる場合は赤色、  
大手事業主に雇われる場合は青色

V E 提 案 書

(発注者) 殿

(受注者) 印

V E 提案書を提出いたします。

工事件名：	連絡者	
契約締結日：	氏 名	
	T E L	
	F A X	
V E 提案の概要		
注) 記入欄が不足する場合には、様式－6(1)の2として追記して下さい。なお、概算低減額は、提案を審査する上で参考とするものです。		
番 号	項 目 内 容	概算低減額：千円
概 算 低 減 額 合 計		

様式- 6 (2)

番 号		項 目 内 容	
-----	--	---------	--

(1) 設計図書の定める内容と、V E 提案の内容の対比	
【現状】 ----- 略図等	【改善】 ----- 略図等

(2) 提案理由
----------

(3) V E 提案の実施方法 (材料仕様、施工要領等を記入)

(4) 品質保証の証明 (品質保証書の添付等)

(5) その他	
---------	--



様式－ 6 (4)

番 号		項目内容	
-----	--	------	--

(1) 工業所有権等の排他的権利を含む V E 提案である場合、その取扱いに関する事項

(2) V E 提案が採用された場合に留意すべき事項 (提案内容の公表に係る所見等)

施工体制台帳（作成例）

[会社名] \_\_\_\_\_

[事業所名] \_\_\_\_\_

建設業の許可	許可業種	許可番号		許可（更新）年月日
	工事業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日

工事名称及び 工事内容			
発注者名及び 住所			
工期	自 年 月 日 至 年 月 日	契約日	年 月 日

契約所 営業所	区分	名称	住所
	元請契約		
	下請契約		

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外	
	事業所 整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		元請契約					
		下請契約					

発注者の 監督員名		権限及び意見 申出方法	
--------------	--	----------------	--

監督員名		権限及び意見 申出方法	
現場 代理人名		権限及び意見 申出方法	
監理技術者名 主任技術者名	専任 非専任	資格内容	
専門 技術者名		専門 技術者名	
資格内容		資格内容	
担当 工事内容		担当 工事内容	

一号特定技能外国人の 従事状況(有無)	有 無	外国人建設就 労者の従事の 状況(有無)	有 無	外国人技能実 習生の従事の 状況(有無)	有 無
------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

## 様式8-(2)

## 《下請負人に関する事項》

会 社 名		代 表 者 名	
住 所			
工 事 名 称 及 工 事 内 容			
工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	契 約 日	年 月 日

建 設 業 の 可 許	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

現場代理人名		安全衛生責任者名	
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名	
主任技術者名	専 任 非専任	雇用管理責任者名	
資格内容		専門技術者名	
		資格内容	
		担当工事内容	

一号特定技能外 国人の従事の 状況（有無）	有 無	外国人建設就 労者の従事の 状況（有無）	有 無	外国人技能実 習生の従事の 状況（有無）	有 無
-----------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

## ※施工体制台帳の添付書類（建設業法施行規則第14条の2第2項）

- ・発注者と作成建設業者の請負契約及び作成建設業者と下請負人の下請契約に係る当初契約及び変更契約の契約書面の写し（公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く）
- ・主任技術者又は監理技術者が主任技術者資格又は監理技術者資格を有する事を証する書面及び当該主任技術者又は監理技術者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面又はこれらの写し
- ・専門技術者をおく場合は、その者が主任技術者資格を有することを証する書面及びその者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面又はこれらの写し

## 再下請負通知書（作成例）

直近上位  
注文者名

【報告下請負業者】

住 所

元 請 名 称	
---------	--

会 社 名

代表者名

## 《自社に関する事項》

工 事 名 称 及 工 事 内 容			
工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	注文者との 契 約 日	年 月 日

建 設 業 の 可 許	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険			
		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外			
	事業所 整理記号等	営業所の名称		健康保険		厚生年金保険		雇用保険	

監 督 員 名		安全衛生責任者名	
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名	
現 場 代 理 人 名		雇用管理責任者名	
権限及び 意見申出方法		専 門 技 術 者 名	
主任技術者名	専 任 非専任	資 格 内 容	
資 格 内 容		担 当 工 事 内 容	

一号特定技能外 国人の従事の状 況（有無）	有 無	外国人建設就 労者の従事の 状況（有無）	有 無	外国人技能実 習生の従事の 状況（有無）	有 無
-----------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

様式8-(4)

《再下請負関係》

再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会 社 名				代 表 者 名			
住 所 電 話 番 号							
工 事 名 称 及 工 事 内 容							
工 期	自	年	月	日	契 約 日	年	月 日
	至	年	月	日			

建 設 業 の 可 許	施工に必要な許可業種	許 可 番 号		許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

現場代理人名			安全衛生責任者名		
権限及び 意見申出方法			安全衛生推進者名		
主任技術者名	専 任 非専任		雇用管理責任者名		
資格内容			専門技術者名		
			資格内容		
			担当工事内容		

一号特定技能外国人の従事状況（有無）	有 無	外国人建設就労者の従事状況（有無）	有 無	外国人技能実習生の従事状況（有無）	有 無
--------------------	-----	-------------------	-----	-------------------	-----

※再下請通知書の添付書類（建設業法施行規則第14条の4第3項）

・再下請通知人が再下請人と締結した当初契約及び変更契約の契約書面の写し（公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く）

### 施工体系図(作成例)

注册名称	
工 事 名 称	

工期	自 年 月 日 至 年 月 日
----	--------------------

元	請	名
監督員	名	
監理技術者	名	
主任技術者	名	
専門技術者	名	
担当工事内容		
専門技術者	名	
担当工事内容		
専門技術者	名	
担当工事内容		

元方安全衛生管理者
-----------

會長	統括安全衛生責任者

副会長		
-----	--	--

工 期	年 月 日 ~ 年 月 日	会 社 名		
		安全衛生責任者		
		主任技術者		
		専門技術者		
		担当工事者		

工 期	会 社 名		
	安全衛生責任者		
	主任技術者		
	専門技術者		
	担当工事者		
	年度	年月日	年月日

工 期	会 社 名		
	安全衛生責任者		
	主任技術者		
	専門技術者		
	担当工事者		
年 月 日 ~ 年 月 日			

工 期	会 社 名		
	安全衛生責任者		
	主任技術者		
	専門技術者		
	担当工事		
年 月 日 ~ 年 月 日			

工 期	年 月 日 ~ 年 月 日	会 社 名	
		安全衛生責任者	
		主任技術者	
		専門技術者	
		担当工事者	

工 期	年 月 日 ~ 年 月 日	会 社 名	
		安全衛生責任者	
		主任技術者	
		専門技術者	
		担当工事 内容	

工 期	会 社 名		
	安全衛生責任者		
	主 任 技 術 者		
	専 門 技 術 者		
	担 当 工 事 者		
年 月 日 ~ 年 月 日			

工 期	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事	
年月日	年月日	

工 期	会 社 名		
	安全衛生責任者		
	主任技術者		
	専門技術者		
	担当工種		
	内 容		
	年 月 日 ~ 年 月 日		

工 期	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主 任 技 術 者	
	専 門 技 術 者	
	担当工事 内 容	

工 期	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主 任 技 術 者	
	専 門 技 術 者	
	担当工務者	
	工 事 内 容	

工 事	会 社 名	
工 期	安全衛生責任者	
	主 任 技 術 者	
	専 門 技 術 者	
	担当工事	
	内 容	
	年 月 日 ~ 年 月 日	

工 期	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工種 内	
年 月 日 ~ 年 月 日	業 務	

会 社 名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事 内 容	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日

工 期	年 月 日 ~ 年 月 日	会 社 名	
		安全衛生責任者	
		主 任 技 術 者	
		専 門 技 術 者	
		担当工事 内 容	

会 社 名	
安全衛生責任者	
主 任 技 術 者	
専 門 技 術 者	
担当工種	
工 事 内 容	
工期	年 月 日 ~ 年 月 日

工事打合せ簿

[illegible]

総括 監督員	監督員	現場 代理人	主任 (監理) 技術者

## 材 料 確 認 書

年月日： 令和 年 月 日

工事名

標記工事について、下記の材料について確認されたく提出します。

記

材料名	品質規格	単位	搬入数量	確 認 欄				備考
				確認年月日	確認方法	合格数量	確認印	

総 括  
監督員

監督員

現 場  
代理人主 任  
(監 理)  
技術者

<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div>段 階 確 認 書</div><div>施 工 予 定 表</div></div>				
年月日： 令和      年      月      日				
特記仕様書第      条に基づき、下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。				
工事名		受注者名： 現場代理人名等：      印		
種 別	細 別	確認時期項目	施工予定時期	記 事

---

年月日： 令和      年      月      日				
通 知 書				
下記種別について、段階確認を行う予定であるので通知します。				
監督職員名：				
確 認 種 別	確 認 細 別	確認時期項目	確認時期予定日	確認実施日等

---

年月日： 令和      年      月      日				
確 認 書				
上記について、段階確認を実施し確認した。				
監督職員名：				印

## 確認 ・ 立会依頼書

総 括	
監督員	監督員

現 場	主 任
代理人	(監理) 技術者

### 確認 ・ 立会事項

工事名 \_\_\_\_\_ 年月日： 令和 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月

下記について 確 認 ・ 立 会 されたく提出します。

記

工 種		
場 所		
資 料		
希 望 日 時	月 日	時

確 認 立 会 員		
実 施 日 時	月 日	時
記 事		



年月日：

受信者：「受注者名」又は『発注者名』  
殿

発信者：「発注者名」又は『受注者名』  
印

## 工事の部分使用について

標記について、下記のとおり部分使用することを、工事請負契約書第35条第1項に基づき（ 協議 ・ 承諾 ）する。

### 記

1. 使用目的

2. 使用部分

3. 使用期間 自  
至

4. 使用者

5. その他

- 
- （注）1. （協議・承諾）には、いずれかに印をつける。  
2. 協議の場合は、受信者を「受注者名」、発信者を「発注者名」として、発注者が作成する。  
3. 承諾の場合は、受信者を『発注者名』、発信者を『受注者名』として、受注者が作成する。

# 支 給 品 受 領 書

契 約 担 当 者    殿

年月日：

受注者（住所）

（氏名）  
（現場代理人氏名）

印

下記のとおり支給品を受領しました。

記

工 事 名					契約年月日	
品 目	規 格	単 位	数 量			備 考
			前回まで	今 回	累 計	

## 支 給 品 精 算 書

年月日：

契 約 担 当 者 殿

受注者（住所）

（氏名）

（現場代理人氏名）

印

下記のとおり支給品を精算します。

記

工 事 名				契約年月日		
品 目	規 格	単 位	数 量			備 考
			支給数量	使用数量	残 数 量	
※ 監 督 員 証 明 欄	上記精算について調査したところ事実と相違ないことを証明する。					※物品管理簿登記
	年月日：					
	(職・氏名)					印

.....

（注）※は監督職員が記入する。

様式－ 2 8

年月日：

監督職員(職・氏名) 殿

受注者 (住所)

(氏名)  
(現場代理人氏名)

印

## 現 場 発 生 品 調 書

年 月 日 付けをもって請負契約を締結した

工事

における下記の発生品を引き渡します。

記

品 名	規 格	単 位	数 量	摘 要

出来形合否判定総括表

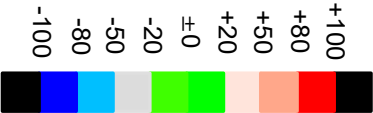
工 種

種 別

測 点

合否判定結果

測定項目			規格値	判定	測点	
天端 標高較差	平均値					
	最大値(差)					
	最小値(差)					
	データ数					
	評価面積					
法面 標高較差	棄却点数					
	平均値					
	最大値(差)					
	最小値(差)					
	データ数					
			評価面積			
			棄却点数			



☐ 天端

年月日：令和 年 月 日

品質証明書

工事名： \_\_\_\_\_

品質証明事項					
品質証明事項	実施日	箇所	品質証明員氏名	印	記事

社内検査した結果、工事請負契約書、図面、仕様書、その他関係図書に示された品質を確保していることを確認したので報告します。

受注者 住所  
氏 名



## 貸 与 品 借 用 (返 納) 書

契 約 担 当 者                      殿

年月日：

受注者（住所）

(氏名)  
(現場代理人氏名)

印

工事請負契約書第16条第3項(第9項)に基づき、下記のとおり貸与品を借用(返納)する。

記

工 事 名					契約年月日		
品 目	単位	数量	貸与期間	受領場所	返納場所	貸与条件	備考

(注)

1. 監督職員に提出
2. 借用(返納)の文字は該当するもののみ記入すること。
3. 第3項(第9項)の文字は該当するもののみ記入すること。

☐貸与品

☐支給品

# 亡失き損報告書

年月日:

契約担当者

殿

受注者（住所）

（氏名）

（現場代理人氏名）

印

下記のとおり ☐貸与品 ☐支給品 を ☐亡失 ☐き損 しましたので報告します。

記

工事名		受領年月日	
物品名又は機械名	亡失・き損等の日時 及び時間と場所	事故の原因 及び処置状況	賠償額

（注）

1. 監督職員に提出
2. 1 事故の概要及び処置状況は別紙とし、詳細に記入すること。  
2 必要により図面、写真、賠償見積書及び証明書を添付すること。
3. 貸与品、支給品、亡失、き損は該当するもののみ記入すること。

# X—Rs—Rm管理データシート

名称				工事名				期間	自				
品質・特性				出張所・監督官					至				
測定単位				日標準量				請負者					
規格 限界	上限値			試料	大きさ			現場代理人氏名		印			
	下限値				間隔			測定者氏名		印			
設計基準値				作業機械名									
月日	試験 番号	測定値				計	平均値	移動範囲	測定値内 の範囲				
		a	b	c	d	Σ	X	Rs	Rm				
	1												
	2												
	3												
	4												
	5												
	小計										平均	X	Rs
	6									平均	X	Rs	Rm
	7									累計			
	8									小計			
	9									小計			
	10												
	11										X	Rs	Rm
	12									平均			
	13									累計			
	小計									小計			
	14												
	15												
	16												
	17												
	18										X	Rs	Rm
	19									平均			
	20									累計			
	小計									小計			
記 事									n	d1	D4	E2	
									2	1.13	3.27	2.66	
									3	1.69	2.57	1.77	
									4	2.06	2.28	1.46	
									5	2.33	2.11	1.29	

- (注) 1. 品質特性、測定単位は共通仕様書の品質管理図適用表により記入する。  
 2. 規格限界、設計基準値は設計図書に定められた値を記入する。  
 3. 管理限界線の引直しは5-3-5-7-10-10-10方式による。

-----  
 -----  
 -----  
 -----

(備考) ———管理限界計算のための予備データの区間を示す。

-----上記の管理限界を適用する区間を示す。

4. 以下最近の20個(平均値Xを1個とする)のデータを用い次の10個に対する管理限界とする。

月日	試験 番号	測 定 値				計	平均値	移動範囲	測定値内 の範囲				
		a	b	c	d	Σ	X	Rs	Rm		X	Rs	Rm
										平均			
										累計			
小計										小計			
										平均			
										累計			
小計										小計			
										平均			
										累計			
小計										小計			
										平均			
										累計			
小計										小計			
記 事										n	d1	D4	E2
										2	1.13	3.27	2.66
										3	1.69	2.57	1.77
										4	2.06	2.28	1.46
										5	2.33	2.11	1.29

X—Rs—Rm管理図

設計基準値	工事標準量		出張所・監督官		
名称	日標	上下限値	期間	自至	
品質特性	規格限界		請負者		
測定単方			現場代理人		
測定方法	試料	大間	測定者	氏名	印
作業機械名		隔			印
X					
Rs					
Rm					
組の番号					
記事					

# 土 の 試 料 整 理 表

工事名 \_\_\_\_\_ 位置 \_\_\_\_\_

現場代理人氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

測定者氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

<u>調査名</u>		採取地略図		
<u>試料採取地名</u>				
<u>試料採取期日</u>				
<u>天 候</u>				
<u>採取方法</u>		採取地の状態		
試料番号	試料の種類	試料項目	データシート番号	ページ
備考				

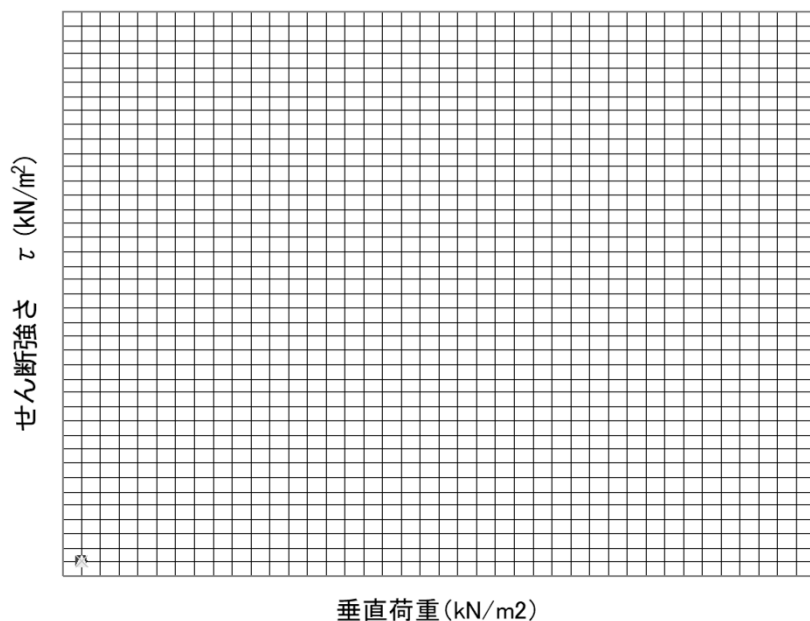
測定者氏名 印

[illegible]

## 土の直接せん断試験表2

工事名	位置
試料番号	試験月日
試験機の型	試験方法： <input type="radio"/> 緩速 <input type="radio"/> 圧密急速 <input type="radio"/> 急速
試料： <input type="radio"/> 乱さない <input type="radio"/> 乱した	せん断方法： <input type="radio"/> 応力制御 <input type="radio"/> ヒズミ制
供試体断面積 $\text{cm}^2$	プルービングリングNo. _____
供試体初期厚さ $\text{cm}$	補正係数 $\text{N}/\frac{1}{100} \text{mm}$
供試体断体積 $\text{cm}^3$	土粒子の比重 $G_s$
	現場代理人氏名 印
	測定者氏名 印

供 試 体 番 号		1	2	3	4	5	6
初期の 状態	供試体質量 $W$ g						
	湿潤密度 $\rho_t = W/V$ $\text{g}/\text{cm}^3$						
	含水比 $w$ %						
	乾燥密度 $\rho_d = 100 \rho_t / (100 + w)$ $\text{g}/\text{cm}^3$						
	間デキ比 $e = G_s \rho_w / \rho_d - 1$						
	飽和度 $S_r = w G_s / e$ %						
せん断時の垂直荷重 $\sigma$ $\text{kN}/\text{m}^2$							
載 荷 ( 圧 密 ) 時 間							
沈 下 量 $\text{cm}$							
せん断 時の状 態	供試体体積 $V'$ $\text{cm}^3$						
	供試体質量 $W'$ g						
	湿潤密度 $\rho'_t = W' / V'$ $\text{g}/\text{cm}^3$						
	含水比 $w'$ %						
	乾燥密度 $\rho'_d = 100 \rho'_t / (100 + w')$ $\text{g}/\text{cm}^3$						
	間デキ比 $e' = G_s \rho_w / \rho'_d - 1$						
飽和度 $S'_r = w' G_s / e'$ %							
せん断速さ							
最大せん断強さ $\tau$ $\text{kN}/\text{m}^2$							

粘着力  $c =$  \_\_\_\_\_  $\text{kN}/\text{m}^2$ 

内部摩擦角

 $\phi =$  \_\_\_\_\_ $\tan \phi =$  \_\_\_\_\_

先行圧密荷重に対する

せん断強さ

 $\tau_\sigma =$  \_\_\_\_\_  $\text{kN}/\text{m}^2$

## 土の遠心含水当量(JIS A1207)

工事名 \_\_\_\_\_ 位置 \_\_\_\_\_

試料採取地名 \_\_\_\_\_ 試験月日 \_\_\_\_\_

試料番号 \_\_\_\_\_

現場代理人氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

測定者氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

遠心含水当量試験			現場含水当量試験		
測定番号	1	2	容器番号	WW	
るつぼ番号			DW	TW	
るつぼ質量 $W_c$ g			$W_w$	$W_s$	
かわいた口紙の質量 $W_e$ g			現場含水当量 $w_f =$ %		
湿った口紙の質量 $W_d$ g			容器番号	WW	
遠心分離後の（るつぼ＋湿紙＋土）質量 $W_a$ g			DW	TW	
炉乾燥後の（るつぼ＋乾紙＋土）質量 $W_b$ g			$W_w$	$W_s$	
$(W_a - W_d)$ g			現場含水当量 $w_f =$ %		
$(W_b - W_e)$ g			容器番号	WW	
$(W_a - W_d) - (W_b - W_e)$ g			DW	TW	
$W_b - (W_c + W_e)$ g			$W_w$	$W_s$	
遠心含水当量 $w_c$ %			現場含水当量 $w_f =$ %		
平 均 値	$w_c =$ %		平均値 $w_f =$ %		

## 備考

$$w_c = \frac{(W_a - W_d) - (W_b - W_e)}{W_b - (W_c + W_e)} \times 100$$

試験は2回行い、2個の試験結果を比較する。  
 その差は含水当量15%までのものは1%、15%以上のものは2%を超過してはならない。  
 試料は標準網ふるい420  $\mu$  を通過したもの。

## 現場密度測定試験（置換法）

工事名

位 置

現場代理人

印

測定者

印

$$\text{含水比}\% = \frac{\text{WW (湿潤土+容器の質量)} - \text{DW (乾燥土+容器の質量)}}{\text{DW (乾燥土+容器の質量)} - \text{TW (容器の質量)}} \times 100$$

$$= \frac{\text{Ww (試料中の水の質量)}}{\text{Ws (乾燥土の質量)}} \times 100$$

$$\rho_t \text{ (湿潤密度) } \text{g/cm}^3 = \frac{\text{Wws (湿潤土の質量)}}{\text{TV (穴の容積)}} \quad \rho_d \text{ (乾燥密度) } \text{g/cm}^3 = \frac{100 \rho_t \text{ (湿潤密度)}}{100 + \text{含水比}}$$

WW測定日時試験名及び試料番号	含水比の測定				含水比 %	密度の測定	密 度 g/cm <sup>3</sup>	備 考
月 日 時 試料No.	容器番号	_____	WW	_____		湿潤土質量 W <sub>w s</sub>	ρ t	
	DW	_____	TW	_____		穴の容積 TV	ρ d	
	W <sub>w</sub>	_____	W <sub>s</sub>	_____				
月 日 時 試料No.	容器番号	_____	WW	_____		湿潤土質量 W <sub>w s</sub>	ρ t	
	DW	_____	TW	_____		穴の容積 TV	ρ d	
	W <sub>w</sub>	_____	W <sub>s</sub>	_____				
月 日 時 試料No.	容器番号	_____	WW	_____		湿潤土質量 W <sub>w s</sub>	ρ t	
	DW	_____	TW	_____		穴の容積 TV	ρ d	
	W <sub>w</sub>	_____	W <sub>s</sub>	_____				
平 均						平 均		
月 日 時 試料No.	容器番号	_____	WW	_____		湿潤土質量 W <sub>w s</sub>	ρ t	
	DW	_____	TW	_____		穴の容積 TV	ρ d	
	W <sub>w</sub>	_____	W <sub>s</sub>	_____				
月 日 時 試料No.	容器番号	_____	WW	_____		湿潤土質量 W <sub>w s</sub>	ρ t	
	DW	_____	TW	_____		穴の容積 TV	ρ d	
	W <sub>w</sub>	_____	W <sub>s</sub>	_____				
月 日 時 試料No.	容器番号	_____	WW	_____		湿潤土質量 W <sub>w s</sub>	ρ t	
	DW	_____	TW	_____		穴の容積 TV	ρ d	
	W <sub>w</sub>	_____	W <sub>s</sub>	_____				
平 均						平 均		

## 現場密度測定試験（モールド円筒法）

工事名 \_\_\_\_\_

位 置 \_\_\_\_\_

現場代理人 \_\_\_\_\_ 印

測定者 \_\_\_\_\_ 印

$$\text{含水比}\% = \frac{Ww \text{ (湿潤土+容器の質量)} - DW \text{ (乾燥土+容器の質量)}}{DW \text{ (乾燥土+容器の質量)} - TW \text{ (容器の質量)}} \times 100$$

$$= \frac{Ww \text{ (試料中の水の質量)}}{Ws \text{ (乾燥土の質量)}} \times 100$$

$$\rho_t \text{ (湿潤密度) g/cm}^3 = \frac{Wws \text{ (湿潤土の質量)}}{TV \text{ (穴の容積)}}$$

$$\rho_d \text{ (乾燥密度) g/cm}^3 = \frac{100 \rho_t \text{ (湿潤密度)}}{100 + \text{含水比}}$$

WW測定日時試験 名及び試料番号	含水比の測定	含水比 %	密度の測定	密 度 g/cm <sup>3</sup>	備 考
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$	
平 均			平 均		
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$	
平 均			平 均		

現場飽和度・空気間ゲキ率測定試験  
(現場密度測定試験置換法による)

工事名 \_\_\_\_\_

位 置 \_\_\_\_\_

現場代理人 \_\_\_\_\_ 印

測定者 \_\_\_\_\_ 印

含水比% =  $\frac{WW \text{ (湿潤土+容器の質量)} - DW \text{ (乾燥土+容器の質量)}}{DW \text{ (乾燥土+容器の質量)} - TW \text{ (容器の質量)}} \times 100$

=  $\frac{W_w \text{ (試料中の水の質量)}}{W_s \text{ (乾燥土の質量)}} \times 100$

$\rho_t \text{ (湿潤密度) g/cm}^3 = \frac{W_{ws} \text{ (湿潤土の質量)}}{TV \text{ (穴の容積)}}$        $\rho_d \text{ (乾燥密度) g/cm}^3 = \frac{100 \rho_t \text{ (湿潤密度)}}{100 + \text{含水比}}$

$Sr \text{ (飽和度) \%} = \frac{G_s \text{ (土粒子の比重)} \times \rho_d \text{ (土の乾燥密度)} \times w \text{ (含水比)}}{G_s \text{ (土粒子の比重)} \times \rho_w \text{ (水の単重)} - \rho_d \text{ (土の乾燥密度)}} \times 100$

$V_a \text{ (空気間ゲキ率) \%} = \left\{ 1 - \frac{\rho_d \text{ (土の乾燥密度)}}{\rho_w \text{ (水の単重)}} (w \text{ (含水比)} + \frac{1}{G_s \text{ (土粒子の比重)}}) \right\} \times 100$

WW測定日時試験名及び試料番号	含水比の測定				含水比 %	密度の測定	密 度 g/cm <sup>3</sup>	土粒子 の比重	飽和度又は空気間 隙率%	備 考
月 日 時 試料No.	容器番号 _____	WW _____				湿潤土質量 $W_{ws}$	$\rho_t$		Sr	
	DW _____	TW _____								
	$W_w$ _____	$W_s$ _____				穴の容積 $TV$	$\rho_d$		Va	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____	WW _____				湿潤土質量 $W_{ws}$	$\rho_t$		Sr	
	DW _____	TW _____								
	$W_w$ _____	$W_s$ _____				穴の容積 $TV$	$\rho_d$		Va	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____	WW _____				湿潤土質量 $W_{ws}$	$\rho_t$		Sr	
	DW _____	TW _____								
	$W_w$ _____	$W_s$ _____				穴の容積 $TV$	$\rho_d$		Va	
平 均						平 均				
月 日 時 試料No.	容器番号 _____	WW _____				湿潤土質量 $W_{ws}$	$\rho_t$		Sr	
	DW _____	TW _____								
	$W_w$ _____	$W_s$ _____				穴の容積 $TV$	$\rho_d$		Va	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____	WW _____				湿潤土質量 $W_{ws}$	$\rho_t$		Sr	
	DW _____	TW _____								
	$W_w$ _____	$W_s$ _____				穴の容積 $TV$	$\rho_d$		Va	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____	WW _____				湿潤土質量 $W_{ws}$	$\rho_t$		Sr	
	DW _____	TW _____								
	$W_w$ _____	$W_s$ _____				穴の容積 $TV$	$\rho_d$		Va	
平 均						平 均				

現場飽和度・空気間ゲキ率測定試験  
(現場密度測定試験モールド円筒法による)

工事名 \_\_\_\_\_

位 置 \_\_\_\_\_

現場代理人 \_\_\_\_\_ 印

測定者 \_\_\_\_\_ 印

$$\text{含水比}\% = \frac{W \text{ (湿潤土+容器の質量)} - DW \text{ (乾燥土+容器の質量)}}{DW \text{ (乾燥土+容器の質量)} - TW \text{ (容器の質量)}} \times 100$$

$$= \frac{W_w \text{ (試料中の水の質量)}}{W_s \text{ (乾燥土の質量)}} \times 100$$

$$\rho_t \text{ (湿潤密度) g/cm}^3 = \frac{W_{ws} \text{ (湿潤土の質量)}}{TV \text{ (穴の容積)}} \quad \rho_d \text{ (乾燥密度) g/cm}^3 = \frac{100 \rho_t \text{ (湿潤密度)}}{100 + \text{含水比}}$$

$$Sr \text{ (飽和度) \%} = \frac{G_s \text{ (土粒子の比重)} \times \rho_d \text{ (土の乾燥密度)} \times w \text{ (含水比)}}{G_s \text{ (土粒子の比重)} \times \rho_w \text{ (水の単重)} - \rho_d \text{ (土の乾燥密度)}} \times 100$$

$$Va \text{ (空気間ゲキ率) \%} = \left\{ 1 - \frac{\rho_d \text{ (土の乾燥密度)}}{\rho_w \text{ (水の単重)}} (w \text{ (含水比)} + \frac{1}{G_s \text{ (土粒子の比重)}}) \right\} \times 100$$

WW測定日時試験名及び試料番号	含水比の測定	含水比 %	密度の測定	密 度 g/cm <sup>3</sup>	土粒子 の比重	飽和度 又は空 気間隙 率%	備 考
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$		Sr Va	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$		Sr Va	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$		Sr Va	
平 均			平 均				
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$		Sr Va	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$		Sr Va	
月 日 時 試料No.	容器番号 _____ WW _____ DW _____ TW _____ Ww _____ Ws _____		容器番号 _____ WW _____ Wws _____ TW _____ TV _____	$\rho_t$ $\rho_d$		Sr Va	
平 均			平 均				

骨材の単位容積重量試験（JIS A1104）

工事名 \_\_\_\_\_ 位置 \_\_\_\_\_

試料採取  
地名 \_\_\_\_\_

現場代理人氏名 \_\_\_\_\_ 印

測定者氏名 \_\_\_\_\_ 印

測定 年月日	天候	A kg	B kg	C l	D kg	比重=A/D	単位容積重量=D/C	
							標準単重	
							軽盛単重	
							標準単重	
							軽盛単重	
							標準単重	
							軽盛単重	
							標準単重	
							軽盛単重	
							標準単重	
							軽盛単重	
							標準単重	
							軽盛単重	
							標準単重	
							軽盛単重	
							標準単重	
							軽盛単重	
							標準単重	
							軽盛単重	
							標準単重	
							軽盛単重	

(注)      A 容器＋試料質量  
            B 容器の質量  
            C 容器の容積  
            D 試料の質量

ホットビンにおけるふるい分け試験

工事名

位 置

工種名

現場代理人氏名 印

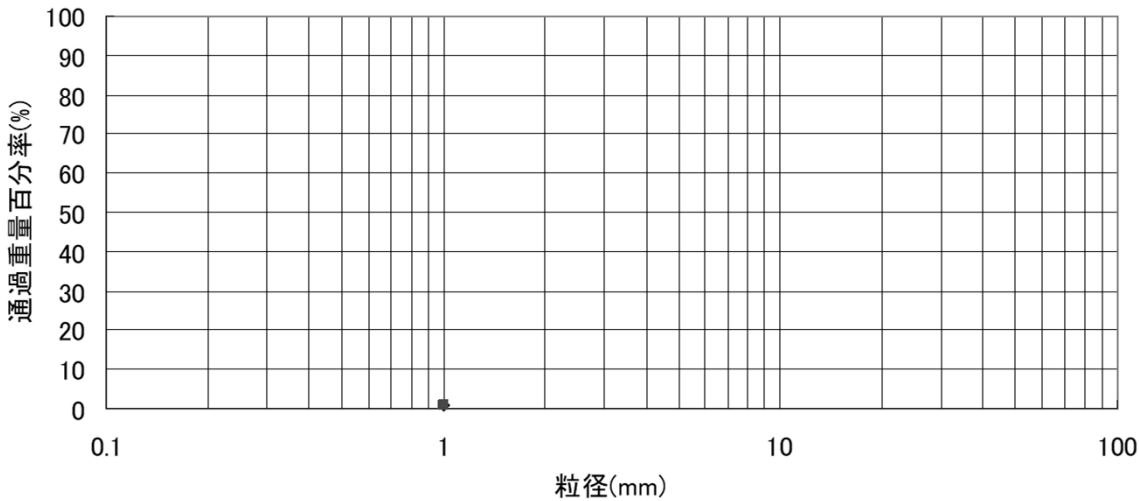
試験年月日

測定者氏名 印

ふるい目 の大きさ(mm) 種別 ホットビン	第1ビン		第2ビン		第3ビン		第4ビン		第5ビン		石 粉		合成粒度	
	残留%	計量 比率%	残留%	計量 比率%	残留%	計量 比率%	残留%	計量 比率%	残留%	計量 比率%	残留%	計量 比率%	残留%	計量 比率%
37.5~31.5														
31.5~26.5														
26.5~19.0														
19.0~13.2														
13.2~4.75														
4.75~2.36														
2.36~600 $\mu$ m														
600~300														
300~150														
150~75														
75以下														
計														

アスファルト混合物（骨材）合成粒度曲線

----- 粒度範囲  
----- 指定粒度  
-----



まだ固まらないコンクリートの洗い分析試験結果表 JIS A1112

工事名

試験採取箇所

現場代理人氏名

印

用途 (構造物名)

試験年月日

天候

測定者氏名

印

設計条件		粗骨材最大寸法		m/m		スランゾ		cm		空気量		%		セメント量		kg/m <sup>3</sup>		基準強度		N/mm <sup>2</sup>		混和剤	
試料番号 No.	予備試験による比重			試料	容器の空中重量 (g)	容器の水中重量 (g)	試料の空中重量 (g)	容器+試料の水 中重量 (g)	試料の水中重量 (g)	容器+5mmふるい 水に重量 とどまらぬもの (g)	5mmふるい に重量とど まつた水中 重量 (g)	容器+0.15mmふるい に重量とど まつたもの の水中重 量 (g)	0.15mmふるい に重量とど まつた水中 重量 (g)	材料別重量									
	セメント	細骨材	粗骨材											セメント (g)	細骨材 (g)	粗骨材 (g)	水 (cc)						
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)						
平均値																							

単位重量 (kg/m <sup>3</sup> )		セメント(kg)	細骨材(kg)	粗骨材(kg)	水(1)	計	スランゾ(cm)	空気量(%)
配合		(18)	(19)	(20)	(21)	(22)		
		(23)	(24)	(25)	(26)	(27)		
実測試験結果								

コンクリート中の塩分測定表

工事名

監督員	
監督員	

[illegible]

備考：測定結果に対する処置を講じた事項等を記入する。

(注) 塩分濃度を(%)で測定した場合(上段)は、次式で塩分量を求める。

$$\text{塩分量 (kg/m}^3\text{)} = (\text{単位水量 (kg/m}^3\text{)}) \times \text{測定値} \div 100$$

くい打成績表

工事名 \_\_\_\_\_ 現場代理人氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

打込箇所 \_\_\_\_\_ 出来形管理担当者氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

くい打込み 月 日	くい番号 くい径 (cm)	R モンキー の重さ (t)	h モンキー の落下高 (cm)	a 測定前く い頭の高 さ (cm)	b 打撃 回数 (回)	c 測定後く い頭の高 さ (cm)	沈下量 $J=a-c/b$ (cm)	支持力P (t)	測定者	摘 要
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										

設計支持力 \_\_\_\_\_ 公式 \_\_\_\_\_

くい配置図

機械ボーリング作業日報

現場代理人氏名： \_\_\_\_\_ 印

工 事 名				調査場所名		
調査地点番号		調査月日			天 候	
調査地点標高		予定深度			掘進深度	日深度
						累計
機 械 名		能 力			孔 径	
作業内容				使用材料		

月 / 日	深 度		地下水 湧 水 漏 水	岩 相				コ ア		試料 番号	ビット 名	回転数 回/min	掘進速 度 cm/min	摘 要
		累計		記号	分類	色調	硬 軟 その他記事	長さ	採取率					
	1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
摘 要			地下水については、湧水、漏水などが起こった場合、その深度水量について記載する。 掘進の難易について記載する。 その他・気づいた点を詳細に記載する。											

(注) 本表は1週間まとめて提出することができる。

## 浸透探傷試験記録書

工事名		検査員氏名	印
杭番号		確認員氏名	印
検査月日			

## 1. 探傷剤及び条件

検査方法	浸透時間	分	現像時間	分
探傷表面状態	<input type="radio"/> 溶接のまま <input type="radio"/> その他 ( )		気温	開始時
			終了時	度
使用液製品名		製造会社	ロット番号	
浸透液				
現像液				
洗浄液				

## 2. 試験結果

<input type="checkbox"/> 割れによる指示模様の有無	<input type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 有り			
<input type="checkbox"/> 線状欠陥指示模様の有無	<input type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 有り 【      】 mm			
<input type="checkbox"/> 円状欠陥指示模様の有無	<input type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 有り 【      】 mm			
<input type="checkbox"/> 連続欠陥指示模様の有無	<input type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 有り	欠陥個数	最大欠陥長	隣接欠陥距離
		【      】箇所	【      】mm	【      】mm
<input type="checkbox"/> 分散欠陥指示模様の有無	<input type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 有り	欠陥個数	最大欠陥長	
		【      】箇所	【      】mm	

## 3. 欠陥略図

判 定

放射線透過試験記録書					
工事名		試験技術者の所属氏名	印		
杭番号		確認員氏名	印		
杭の材質 母材の肉厚 mm		確認月 日			
撮影年月 日					

1. 試験条件

使用装置 及び材料	(a) 放射線透過装置名	
	(b) 実行焦点寸法	
	(c) フィルム及び像感紙の種類	
	(d) 透過度計の種類	
	(e) 階調計の種類	
撮影条件	(a) 使用管電圧又は放射性同位元素の種類	
	(b) 使用管電流又は放射線の強さ	
	(c) 露出時間	
撮影配置	(a) L1+L2	
	(b) L2	
	(c) L3	
現像条件	(a) 現像液・現像温度・現像時間（手現像）	
	(b) 自動現像機名及び現像液（自動現像）	

2. 試験結果の判定      母材の厚さ（                      ）      試験視野（                      ）

きずの区分					
第1種のきず  ○ 無し ○ 有り	きず番号	きず長径	きず点数	個別分類  (                      ) 類	総合分類
	No. 1	mm	点		
	No. 2	mm	点		
	No. 3	mm	点		
	小計	mm	点		
第4種のきず  ○ 無し ○ 有り	きず番号	きず長径	きず点数	個別分類  (                      ) 類	
	No. 1	mm	点		
	No. 2	mm	点		
	No. 3	mm	点		
	小計	mm	点		
第2種のきず  ○ 無し ○ 有り	きず番号	きず長径	きず点数	個別分類  (                      ) 類	
	No. 1	mm	点		
	No. 2	mm	点		
	No. 3	mm	点		
	小計	mm	点		
第3種のきず  ○ 無し ○ 有り				(                      ) 類	総合 (                      ) 類

塗装膜厚測定表

工事名		工種名		現場代理人					
				監理技術者					
ロット番号		請負会社名		主任技術者					
				施工管理担当者					
塗装系				基準膜厚合計値	$\mu$				
測定時点	<input type="radio"/> 工場塗装終了後 <input type="radio"/> 現場塗装開始前 <input type="radio"/> 現場塗装終了後								
測定月日				測定者	印				
測定位置									
	1	2	3	4	5	計	平均 $\bar{X}_i$	$\bar{X} - \bar{X}_i$	$(X - \bar{X}_i)^2$
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23								
	24								
	25								
合計									
平均値 $\bar{X} =$								標準偏差 $S =$	

平均値	$\bar{X} = \frac{1}{N} \sum_{i=1}^N X_i$	
標準偏差	$S = \sqrt{\frac{1}{N-1} \sum_{i=1}^N (\bar{X} - X_i)^2} =$	

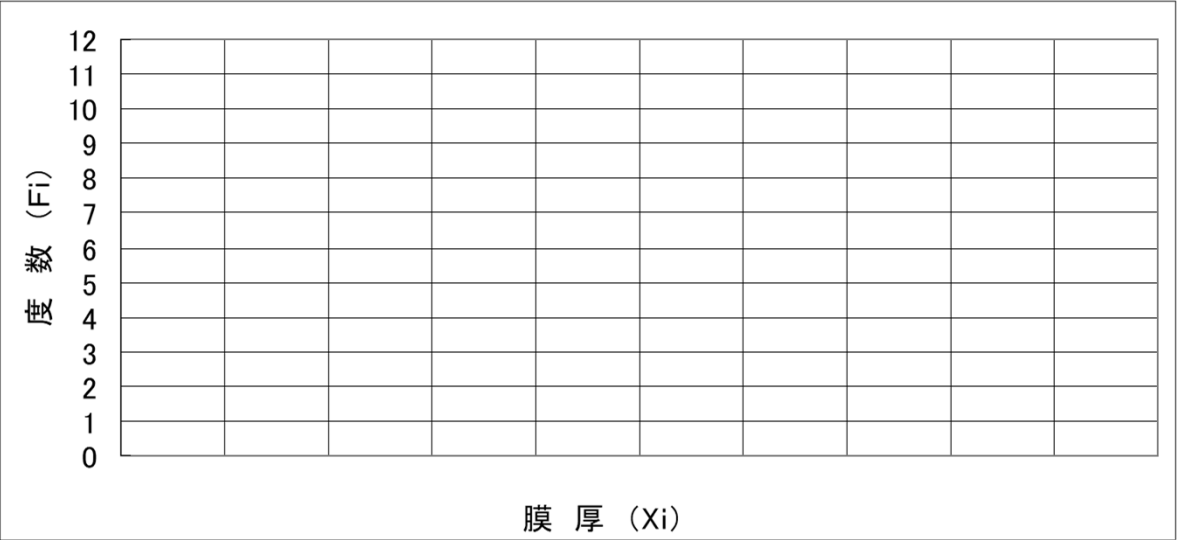
塗装膜厚測定成績表

ロット番号		現場代理人	
		監理技術者	
		主任技術者	
		施工管理担当者	
測定時点		目標塗装膜厚	μ m

平均値Xおよび標準偏差S	判定
平均値 $\bar{X} = \frac{1}{N} \sum_{i=1}^N X_i =$ μ m	標準偏差S= 標準偏差×0.2=
標準偏差 $S = \sqrt{\frac{1}{N-1} \sum_{i=1}^N (\bar{X} - X_i)^2} =$ μ m	平均値 $\bar{X} =$ 標準偏差×0.9=
	5点平均値 の最小値 = 標準偏差×0.7=

度数分布			
膜厚Xiのクラス	中央値	チェック	度数Fi

ヒストグラム



場所打杭（機械掘削）の施工記録

年 度		杭 長		コンクリート天端高		鉄筋天端高		コンクリート量(m³)		杭 平 面 図 偏 位 置	
工 事 名		設計長		設計高		設計高		設計量			
工 事 場 所		施工長		施工高		施工高		施工量			
請 負 者 名		調査時土質		標 高	深 度	施 工 時 間	現場代理人	監理技術者	印		
立 会 人		土 質 名	N 値								
請負人担当者名		柱 状 図		ケーシング配管	トレミー管配管	杭位置図	掘 削 記 録	掘 削 記 録	印		
施工年月日										コンクリート関係施工時間	
天 候 (気 温)										<div>コンクリート高さ ..... ケーシング下端 --- トレミー管下端</div>	
施工場所											
杭 径											
杭 長											
主筋本数											
施工方法											
施工機械器具	掘削機本体										
	クレーン										
	トレミー管										
	ケーシングチェーン										
	その他主要器具										
杭 の 位 置 図											
特記事項						沈 殿 物 処 理				コンクリート関係	
						処理時間					
										スラゾプ	
										空 気 量	
										cm	
										%	

# 場所打コンクリート杭施工記録表

工事名:

年月日..

施工番号 NO.

[illegible]

鉄筋ガス圧接超音波探傷検査記録

施工業者			
工事名			
圧接業者名			
圧接者名			
圧接工法			
検査期日			
検査範囲			
検査基準			
検査技術者及び資格			
母材の材質 呼び名・表示径			
探 傷 器			
探傷器名		製造番号	
点検年月日		点検責任者	
探 触 子			
製造者名		製造番号	
呼 称		実測屈折角	
付 属 品			
接触媒質			
治 具			

検査位置図

--

(参考1)

# 工 事 打 合 簿

発 議 者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者		発議年月日	令和    年    月    日
発 議 事 項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他(    )			
工 事 名				
(内 容)  下記に示す試験内容で実施した試験の結果を別紙の通り報告します。 ----- 位置: -----  試料採取地名(箇所): -----  工種: -----  試験月日: -----  以下の項目は圧密試験の場合に記入する。 ----- 試料の状態:(乱さない・繰り返した) ----- ----- 試験期間: ----- ----- 添付図    葉、その他添付図書				
処 理 ・ 回 答	発 注 者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 ・ <input type="checkbox"/> 承諾 ・ <input type="checkbox"/> 協議 ・ <input type="checkbox"/> 通知 ・ <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 <div style="text-align: right;">令和    年    月    日</div>		
	受 注 者	上記について <input type="checkbox"/> 了解 ・ <input type="checkbox"/> 協議 ・ <input type="checkbox"/> 提出 ・ <input type="checkbox"/> 報告 ・ <input type="checkbox"/> 届出 します。 <input type="checkbox"/> その他 <div style="text-align: right;">令和    年    月    日</div>		

総 括 監 督 員	監 督 員	現 場 代 理 人	主 任 (監 理) 技 術 者

## 施工体制台帳の記入例

平成27年4月20日

施工体制台帳

【会社名】→ 国交建設株式会社

【事業所名】→ ○○ビル作業所

施工体制台帳を作成又は変更した年月日を記入

建設業の許可	許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
土、建、電、管、鋼、 ほ、し、お 通	工事業 工事業 大臣 特定 知事 一般 知事 一般	平成26年11月11日 第0000000号	平成26年11月11日

工事名及び発注者名及び住所	工事内容	契約日	所
○ビル新築工事 / 建築一式(地上6階、地下1階、延べ床面積9,600㎡)	◇商事株式会社 〒000-0000 埼玉県さいたま市中央区新都心○-○	平成27年4月6日	
工 期	区 分	名 称	住 所
自 平成27年4月7日 至 平成28年3月31日	元請契約 下請契約	本社 ○○支店	□□県□□市□□町□□0-0 ○○県○○市○○町○○0

健康保険等の加入状況	健康保険加入の有無	健康保険加入区分	健康保険加入区分	厚生年金保険加入区分	雇用保険加入区分
健康保険等の加入状況	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外
事業所整理記号等	元請契約 下請契約	営業所の名称 本社 ○○支店	健康保険 XXXX YYYYYYYY	厚生年金保険 XXXX-XXXX-X YYYYYYYY	雇用保険 XXXX-XXXX-X YYYY-YYYY-Y

発注者の監督員名	注 文	一 郎	権限及び意見申出方法	権限及び意見申出方法	契約書記載のとり
監督員名	建設	太郎	意見申出方法	意見申出方法	契約書記載のとり
現 場 代理人名	国上	次郎	権限及び意見申出方法	権限及び意見申出方法	契約書記載のとり
主任又は監理技術者名	国上	次郎	資格内容	資格内容	一般建設施工管理技士
専門技術者名	四国	三郎	専門技術者名	専門技術者名	
資格内容	実務経験(10年・管)		資格内容	資格内容	
担当工事内容	冷暖房設備工事 給排水設備工事		担当工事内容	担当工事内容	

外国人建設就労者の 従事者の状況(有無)	有	無	外国人技能実習生の 従事者の状況(有無)	有	無
-------------------------	---	---	-------------------------	---	---

主任又は監理技術者の資格を具体的に記入  
例) 一般建築施工管理技士

下請負人の請け負った建設工事の契約書に記載された工期を記入

《下請負人に関する事項》

会社名	さいたま土木株式会社	代表者名	関東 四郎
住所	〒000-0000 北海道市北区町0-0		
工事名称及び工事内容	〇〇ビル新築工事 / コンクリート工、足場等仮設工、鉄筋工、型枠工		
工期	自 平成27年4月14日 至 平成28年3月25日	契約日	平成27年4月13日

下請負人の商号名称及び所在地を記入

下請負人が請け負った建設工事の契約書に記載された工事名及びその工事の具体的な内容を記入

建設業の許可

許可業種	工業業	許可(更新)年月日	平成24年 2月10日
大臣・知事	大臣 特定 第7777777号	知事	一般 特定 第 号

許可番号

許可(更新)年月日

健康保険等の加入状況

健康保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
加入	未加入	加入	未加入
事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	雇用保険
◆◆◆	◆◆◆営業所	ZZZZ	ZZZZZZZZZZ

現場代理人名
 関東 四郎 || 権限及び意見申出方法 | 契約書記載のとおり |
| 主任技術者名 | 専任 関東 五郎 |
| 資格内容 | 一級建築施工管理技士 |

外国人建設就労者の従事状況(有無)

有 無

外国人技能実習生の従事状況(有無)

有 無

安全衛生責任者名
 田中 一郎 || 安全衛生推進者名 | 山田 二郎 |
雇用管理責任者名	山田 二郎
専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

下請負人が置いた安全衛生責任者の氏名を記入

下請負人が置いた安全衛生推進者の氏名を記入

下請負人が置いた雇用管理責任者の氏名を記入



## 施工体系図の記入例

## 施工体系图

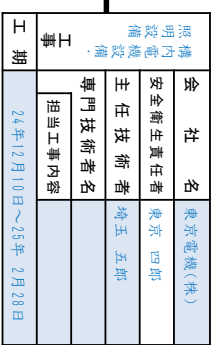
工 期	自 平成27年11月15日 至 平成28年 3月31日
-----	--------------------------------



作成建設業者が置いた統括安全衛生責任者の氏名を記入(※)

統括安全衛生責任者
会長 ↓ 国土次郎

工 事	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者名	
	担当工事内容	
工 期	年 月 日～年 月 日	



会 社 名	
安全衛生責任者	
主 任 技 術 者	
専 門 技 術 者 名	

工 事 下請負人が請け負った建設工事の具体的な内容を記入

下請負

会 社 名	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者名	

工 期	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主 任 技 術 者	
	専門技術者名	
	担当工事内容	

工 期	会 社 名	安全衛生責任者	主 任 技 術 者	専門技術者名	担当工事内容

年 月 日 ~ 年 月 日

[illegible]

工 期	会 社 名	
	安全衛生責任者	
	主 任 技 術 者	
	専門技術者名	
	担当工事内容	
年 月 日 ~		



### 3. 様式集（山形県）



## 様式集目次（山形県）

第2号	工程表	63
第3号	請負代金額内訳書	64
第5号	現場代理人等指定（変更）通知書	65
第7号	工期延長承認申請書	66
第9号	完成通知書	67
第10号	工事目的物引渡書	68
第10号の2	中間前払認定請求書	69
第10号の3	工事履行報告書	70
第11号	工事出来形検査請求書	71
様式－(1)	技術者の専任届出書	72
様式－(2)－1	工事出来高報告書	73
様式－(2)－2	内訳書	74
様式－(2)－3	記入例	75
様式－(3)	出来形管理図表（表紙）	76
様式－(4)	出来形管理図表（図表）	77
様式－(5)－1	測定結果表	78
様式－(5)－2	出来形測定結果記入例（現場打擁壁工）	79
様式－(5)－3	出来形測定結果記入例（現場打U型水路工）	80
様式－(5)－4	出来形測定結果記入例（矢板工）	81
様式－(6)	品質管理図表（表紙）	82
様式－(7)	品質管理・公式・係数・記号表	83
様式－(8)	度数表	84
様式－(9)	工程能力図	85
様式－(10)	工事写真（表紙）	86
様式－(11)	工事完成写真表紙	87
様式－(12)	下請（計画・変更・結果）報告書	88
様式－(13)	下請業者一覧表	89

様式－(14)	品質証明員指定（変更）通知書	91
様式－(15)	コンクリートの単位水量試験結果一覧表	92
様式－(16)	モルタル及びコンクリート圧縮強度試験（JIS A 1108）	93
様式－(17)－1	高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況	94
様式－(17)－2	高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）	95
様式－(18)	プルーフローリング試験	96
様式－(19)	路面の平坦性試験表（標準偏差）	97
様式－(20)	工事災害通知書	98
様式－(21)	舗装技術者、鋼橋塗装技能士、路面標示施工技能士指定（変更）通知書	99
契約後 V E	様式－1～4 契約後 V E 提案書	100
元請下請要領	別記様式 4－1 施工体制台帳	105
元請下請要領	別記様式 4－2 再下請負通知書	107
元請下請要領	様式 3 施工体系図	109
参考様式 1	説明書（建設リサイクル法第12条第1項）	110
参考様式 2	再生資源利用計画書（実施書）	111
参考様式 3	再生資源利用促進計画書（実施書）	112
参考様式 4	建設廃棄物処理結果報告書	113
参考様式 5	事故報告書	114
参考様式 6	品質証明チェックリスト（案）	118
参考様式 7	アスファルト混合物外観検査	120

※ 「県様式」と「国交省様式」両方がある書類は、どちらの様式も使用可とする。

様式第2号 (工程表)

受注者名 \_\_\_\_\_

工事名 ( )		工 程 表											
工 種	日 程			年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月
	数量	単位	区分	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20
			計画										
			計画										
			計画										
			計画										
			計画										
			計画										
			計画										
			計画										
			計画										
			計画										
			計画										
			計画										

備考 「区分」の欄の下欄は、記入しないこと。

様式第3号（請負代金額内訳書）

受注者

住所又は所在地

氏名又は名称及び代表者氏名

㊞

請 負 代 金 額 内 訳 書

工 事 名

契約年月日 年 月 日

工 期 年 月 日から 年 月 日まで

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	員 数	単 価	金 額
								円

（工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の  
事業主負担額 円）

- 備考 1 本書は、発注者が示した入札又は見積の際の閲覧設計書に準じて作成すること。
- 2 共通仮設費については、内訳として運搬費、準備費、仮設費、事業損失防止施設費、安全費、役務費、技術管理費、営繕費があり、本工事で該当する項目すべてについて記入するものとする。

様式第5号（現場代理人指定（変更）通知書）

現場代理人等指定（変更）通知書			
山形県知事（公所長）殿		年 月 日	
<p>請 負 者 住所又は所在地 氏名又は名称及び代表者氏名 ㊟</p> <p>下記のとおり現場代理人等を指定（変更）したので通知します。</p> <p>記</p>			
工 事 名			
工 事 場 所			
現 場 代 理 人		専 門 技 術 者	
氏 名 生年月日	年 月 日	氏 名 生年月日	年 月 日
主 任 技 術 者、監 理 技 術 者			
氏 名 生年月日	年 月 日	資格名・ 合格番号	監理技術者資格者証交付番号
委任除外事項			

- 備考
- 1 氏名には、フリガナを付すこと。
  - 2 主任技術者、監理技術者は、該当する技術者を○で囲むこと。
  - 3 「委任除外事項」の欄には、乙の権限のうち、現場代理人等に委任しないものがある場合に、その内容を記載すること。
  - 4 契約額が3,500万円（建築一式工事の場合は7,000万円）以上の工事である場合の主任技術者又は監理技術者は、工事現場毎に専任の者であり、建設業法上の営業所の専任技術者でない者を記載すること。
  - 5 現場代理人及び主任技術者（監理技術者）と請負者との雇用関係が確認できる書類（健康保険被保険者証等の写し）を添付すること。

様式第 7 号（工期延長承認申請書）

工 期 延 長 承 認 申 請 書	
<div style="text-align: right;">年 月 日</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 山形県知事（公所長）殿 </div> <div> <b>受 注 者</b>  住所又は所在地  氏名又は名称及び代表者氏名 <div style="text-align: right;">印</div> </div> </div> <p>下記について、承認願います。</p> <p style="text-align: center;">記</p>	
工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	年 月 日から 年 月 日まで
工 事 を 施 工 し ない 日	
工 事 を 施 工 しない時 間 帯	
申請時の出来形	
延長後の工期	年 月 日から 年 月 日まで
延長を必要とする理由	
<div style="text-align: right;">年 月 日</div> <div> <b>受注者</b>  氏名又は名称及び代表者氏名 様 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div> 山形県知事（公所長） </div> <div> <div style="text-align: right;">印</div> </div> </div> <p>上記について、承認します。 しません。</p>	

備考 1 本書は、正副 2 通提出すること。

2 **発注者**は、本書により求められた承認をするかどうかを決定した後、その決定を示した本書の副本を、**受注者**に交付するものとする。

全部改正〔昭和48年告示1532号〕、一部改正〔平成 7 年告示356号〕、旧様式 8 号繰上〔平成 8 年告示367号〕

様式第 9 号（完成通知書）

完 成 通 知 書			
<div style="text-align: right;">年    月    日</div> <p>山形県知事（公所長）殿</p> <p>受注者</p> <p>住所又は所在地</p> <p>氏名又は名称及び代表者氏名 ㊤</p> <p>下記の工事が完成したので通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>			
工 事 名			
工 事 場 所			
請 負 代 金 額	¥		
工 期	年	月	日から 日まで
工事完成の年月日	年	月	日
検 査 年 月 日	※	年	月    日
検 査 職 員（者）	※	職	氏                      名 ㊤
摘 要			

- 備考 1 本書は、正副 2 通提出すること。
- 2 ※印の付いている欄は、記入しないこと。
- 3 発注者は、検査の完了後、検査の結果を記載した本書の副本を、受注者に交付するものとする。

様式第10号（工事目的物引渡書）

工 事 目 的 物 引 渡 書	
<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">年    月    日</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 40%;">山形県知事（公所長）殿</div> <div style="width: 60%;"> 受注者  住所又は所在地  氏名又は名称及び代表者氏名 </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">印</div> <p style="margin-top: 20px;">下記の工事の目的物を引き渡します。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">記</p>	
工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	¥
工 期	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>年    月    日から</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>年    月    日まで</span> </div>
工事完成年月日	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>年    月    日</span> </div>
<p>上記の工事の目的物を引き受けました。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">年    月    日</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div>山形県知事（公所長）</div> <div>印</div> </div>	

備考 1 本書は、正副2通提出すること。

2 発注者は、目的物の引渡し完了したときは、その旨を示した本書の副本を、受注者に交付するものとする。

様式第10号の2（中間前払認定請求書）

中 間 前 金 払 認 定 請 求 書	
<p style="text-align: right;">年    月    日</p> <p>山形県知事（公所長）殿</p> <p style="text-align: center;">受 注 者 住所又は所在地 氏名又は名称及び代表者氏名 <span style="float: right;">㊞</span></p> <p>下記の工事について、中間前金払に関する認定を請求します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>	
工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	¥
工 期	<p style="text-align: center;">年    月    日から 年    月    日まで</p>
契約締結年月日	<p style="text-align: center;">年    月    日</p>

様式第10号の3 (工事履行報告書)

[illegible]

監督職員	現代 理 場 人	主任(監理) 技 術 者

- 備考 1 報告は、月報を標準とする。
- 2 予定工程は、完成までの予定出来高比率の累計を記入すること。
- 3 実施工程は、当該報告月までの出来高比率の累計を記入すること。

様式第11号（工事出来形検査請求書）

工 事 出 来 形 検 査 請 求 書			
<div style="text-align: right;">年    月    日</div> <p>山形県知事（公所長）殿</p> <p style="text-align: center;">受注者 住所又は所在地 氏名又は名称及び代表者氏名                      ㊟</p> <p>下記の工事について、検査を請求します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>			
工      事      名			
工    事    場    所			
請   負   代   金   額	¥		
工                      期	<div style="text-align: center;">年      月      日から 年      月      日まで</div>		
契 約 締 結 年 月 日	<div style="text-align: center;">年      月      日</div>		
出来形完成年月日	<div style="text-align: center;">年      月      日</div>		

様式一（１）

## 技術者の専任届出書

貴県が発注した \_\_\_\_\_ 工事  
(工期：平成      年      月      日～平成      年      月      日)

について、主任（監理）技術者として下記の者が当工事に専任して施工上の技術管理を行うので届け出ます。

なお、当該技術者は、建設業法上の営業所の専任技術者でないことを申し添えます。

平成      年      月      日

受注業者名  
代表者氏名

山 形 県 知 事 殿

記

主任（監理）技術者氏名	
上記の者の有している資格	
雇用関係の状況（役職名等）	

工事名

現場代理人		監督員		総括監督員
-------	--	-----	--	-------

[illegible]

- 73



様式一(2)－3 (記入例)

工事名

平成 年 月 日 工事出来高報告書

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	契 約 高 数 量 ①	計 量 数 量	出 来 高		工 事 費 構 成 率 ④	出来高率 ⑤=③×④	摘 要
								数 量 ②	進捗率 $\textcircled{3}=\frac{\textcircled{2}}{\textcircled{1}}\times 100$			
道路改良					式	1	1			70	39	
	道路土工				式	1	1			23		
		掘削工			式	1	1			2.9		
			土砂掘削		m3	1,500	1,500	1,500	100	1.5	1.5	
			軟岩掘削		m3	600	600	600	100	1.4	1.4	
		路体盛土工			式	1	1			15		
			発生土路体		m3	2,000	2,000	2,000	100	2.2	2.2	
			購入土路体		m3	8,000	8,000	6,000	75	13	9.7	
		路床盛土工			式	1	1			5.1		
			購入土路床		m3	1,300	1,300			5.1		
		法面整形工			式	1	1			0.12		
			法面整形	【土砂】盛土部	m2	900	900			0.12		
	法 面 工				式	1	1			0.11		
		植 生 工			式	1	1			0.11		
			種子吹付	肥料養生材有	m2	900	900			0.11		
	擁 壁 工				式	1	1			20		
		作 業 土 工			式	1	1	1	100	0.022	0.022	
		既 製 杭 工		L = 5m	式	1	1			0.53		
			既製コンクリート杭	PC径300	式	30	30	30	100	0.53	0.53	
		現場打擁壁工			式	1	1			13		
		【第1号】基礎材	Cr40mm	m2	60	60	60	60	100	1.0	1.0	
			均しコンクリート	①厚30cm	m2	55	55	55	100	1.5	1.5	
			コンクリート	⑧	m3	80	80	80	100	7.9	7.9	
			鉄筋	SD295A	t	10	10	10	100	2.5	2.5	
			型枠		式	1	1	1	100	0.055	0.055	
			足場		式	1	1	1	100	0.048	0.048	
			目地材		m2	20	20	20	100	0.002	0.002	
		現場打擁壁工			式	1	1			6.5		
		【第2号】基礎材	Cr40mm	m2	30	30	30	30	100	0.53	0.53	
			均しコンクリート	①厚30cm	m2	27	27	27	100	0.41	0.41	
			コンクリート	⑧	m3	40	40	40	100	4.2	4.2	
			鉄筋	SD295A	t	5	5	5	100	1.3	1.3	
			型枠		式	1	1	1	100	0.033	0.033	
			足場		式	1	1	1	100	0.025	0.025	
			目地材		m2	10	10	10	100	0.001	0.001	
	カルバート工				式	1	1			27		
		作 業 土 工			式	1	1	1	50	0.53	0.026	
		現場カルバート工			式	1	1			27		
			基礎材	Cr40mm	m2	150	150	150	100	1.1	1.1	
			均しコンクリート	①厚30cm	m2	120	120	120	100	3.8	3.8	
			コンクリート	⑧	m3	170	170			15		
			鉄筋	SD295A	t	60	60			5.1		
			型枠		式	1	1			1.3		
			足場		式	1	1			0.54		
			支保		式	1	1			0.53		
			目地材		m2	30	30			0.005		
共通仮設					式	1	1	1		10		
	共通仮設費(率計上)				式	1	1	1	55.7	10	5.5	
純工事費					式	1	1	1		10		
	現場管理費				式	1	1	1	55.7	10	5.5	
工事原価					式	1	1	1		10		
	一般管理費				式	1	1	1	55.7	10	5.5	
工事価格										100	55.5	

- 注:1. 出来高率(%)は、有効数字二桁とする。(三桁以下切捨)但し0.00の場合コンマ以下三位止め。(四桁切捨)  
 2. 出来高率(%)の合計欄は少数一位止め。(二位切捨)  
 3. 受注者は太枠内のみ記入する。 4. 必要に応じて内訳書を添付できる。(材料購入のみ等の場合)  
 5. 中間前払いに用いる場合は、既済部分検査用の表示を消して使用するものとする。

様式一(3)

平成

年度

## 工事 出来形管理図表

### 一部完成検査, 出来形検査, 中間検査

月 日	回	検査種別	検 査 員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監 督 員 職・氏名・印	現場代理人 氏 名 ・ 印
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						

### 完 成 検 査

月 日	検 査 員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監 督 員 職・氏名・印	現場代理人 氏 名 ・ 印
月 日				

事務所名 \_\_\_\_\_

受注者名 \_\_\_\_\_

- 注 1. 出来形管理図表は、本表紙様式により全工種を一括綴りとし、インデックス等により、検査毎に仕分けし、更に工種毎に細仕分けするものとする。
2. 出来形管理図表は、検査のつど監督職員に提出するものとする。
3. 工種は、共通仕様書の「節」の項目とする。

様式一(4)

平成 年度

工事 工 管理図表

受注者  
現場代理人  
印

出張所  
監督官  
印

工事事務所

測定者

番号	
月日	
(単位)	
記事	

- 注：1. 工種名は、盛土工、下層路盤工、現場打U型水路工、吹付工等と記入する。
2. 標題は、厚管理図表、基準高管理図表と記入する。
3. 番号はあらかじめ測点を定め、起点から終点に向かって順序に記入しておく。
4. 月日は、測定の際、該当測量番号にあたるものを記入する。
5. 設計値と実測値の単位を定め、目盛に記入する。
6. 図表には規格値の線を朱書で目盛に記入する。
7. 記事は、手直の処置等を記入承認印を押す。





様式一(5)－3

2) 出来形測定結果記入例 (現場打U型水路工)

工事名	
工 種	小型水路工
細 別	場所打水路工

受 注 者	
現場代理人	
測 定 者	
印	

単位：mm

測定項目	基準 高			a 1			a 2			a 3			略 図
規格 値	±30			－20			－20			－30			
測定又は区分	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
N o. 7	23,000	23,001	+1	150	152	+2	200	201	+1	500	506	+6	
N o. 9	23,500	23,511	+11	150	158	+8	200	204	+4	500	501	+1	
N o. 11	24,000	23,995	-5	150	154	+4	200	207	+7	500	500	0	
N o. 13	24,500	24,484	-6	150	153	+3	200	207	+7	500	507	+7	
N o. 15	25,000	25,012	+12	150	153	+3	200	209	+9	500	510	+10	
N o. 17	25,500	25,504	+4	150	151	+1	200	200	0	500	515	+15	
N o. 22				120	119	-1	200	205	+5	300	304	+4	
N o. 24				120	120	0	200	201	+1	300	308	+8	
N o. 26				120	120	0	200	199	-1	300	301	+1	
測定項目	h 1			h 2			B			t			
規格 値	－30			－30			設計値以上			設計値以上			
測定又は区分	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
N o. 7	600	609	+9	500	499	-1	1,050	1,100	+50	150	157	+7	
N o. 9	600	610	+10	500	490	-10	1,050	1,080	+30	150	150	0	
N o. 11	600	599	-1	500	500	0	1,050	1,090	+40	150	160	+10	
N o. 13	600	600	0	500	511	+11	1,050	1,060	+10	150	155	+5	
N o. 15	600	615	+15	500	510	+10	1,050	1,050	0	150	150	0	
N o. 17	600	610	+10	500	505	+5	1,050	1,060	+10	150	155	+5	
N o. 22	500	510	+10	400	393	-7	820	900	+80	150	158	+8	
N o. 24	500	508	+8	400	389	-11	820	902	+82	150	160	+10	
N o. 26	500	509	+9	400	403	+3	820	880	+60	150	163	+13	

注) 基準高については、設計図書において表示されているものについて記入する



様式一(6)

平成

年度

## 工事 品質管理図表

### 一部完成検査, 出来形検査, 中間検査

月 日	回	検査種別	検 査 員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監 督 員 職・氏名・印	現場代理人 氏 名・印
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						

### 完 成 検 査

月 日	検 査 員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監 督 員 職・氏名・印	現場代理人 氏 名・印
月 日				

事務所名 \_\_\_\_\_

受注者名 \_\_\_\_\_

- 注 1. 品質管理図表は、本表紙様式により全工種を一括綴りとし、インデックス等により、検査毎に仕分けし、更に工種毎に細仕分けするものとする。
2. 品質管理図表は、検査のつど監督職員に提出するものとする。
3. 工種は、共通仕様書の「節」の項目とする。

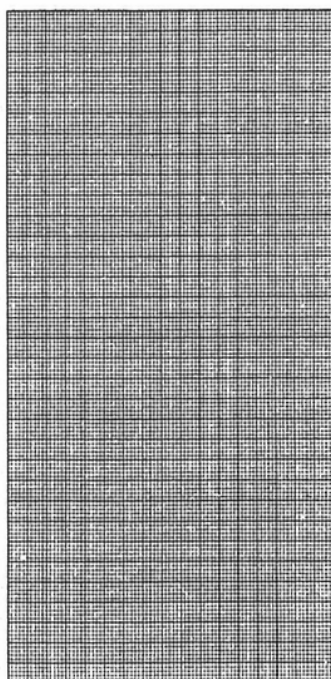
## 品質管理・公式・係数・記号表

公 式	$X-Rs-Rm$ 管 理 図				
		$x$ 管理図	$Rs$ 管理図	$Rm$ 管理図	
	C. L.	$\bar{x}$	$\bar{Rs}$	$\bar{Rm}$	
	U. C. L.	$\bar{x} + E_2 \bar{Rs}$	$D_4 \bar{Rs}$	$D_4 \bar{Rm}$	
	L. C. L.	$\bar{x} - E_2 \bar{Rs}$	—	$D_3 \bar{Rm}$	
$x-Rs-Rm$ 管理の管理限界は $3\sigma$ を原則とする。					
係 数	$n$	$A_2$	$D_4$	$d_2$	$E_2$
	2	1.88	3.27	1.13	2.66
	3	1.02	2.57	1.69	1.77
	4	0.73	2.28	2.06	1.46
	5	0.58	2.11	2.33	1.29
記 号	$x$ : 測定値				
	$a, b$ : 測定値をきめるための箇々の測定値		$\bar{Rs}$ : $\Sigma Rs / (K-1) = (Rsの和) / \{(xの数) K-1\}$		
	$\bar{x}$ : $\Sigma x / n = (1組の測定値の和) / (試料の大きさ)$		$Rs$ : 移動範囲 (互いに相隣れる二つの測定値の差の絶対値)		
	$\bar{\bar{x}}$ : $\Sigma \bar{x} / k = (\bar{x}の和) / (組の数)$		$Rm$ : 測定誤差に関する範囲		
	$R$ : 範囲 = ( $x$ の最大値) - ( $x$ の最小値)		$\bar{Rm}$ : $\Sigma Rm / K = (Rmの和) / (組の数)$		
	$\bar{R}$ : $\Sigma R / K = (Rの和) / (組の数)$		C. L. : 管理中心線		
			U. C. L. : 上方管理限界線		
			L. C. L. : 下方管理限界線		

表数度

工 事 名	工 事	設 計 基 準 値		出 張 所・監 督 官	平 成	年	月	日
名 稱		日 標 準 作 業 量		期 間 自	平 成	年	月	日
品 質 特 性		規 格 限 界	上 限 値	至				
測 定 單 位			下 限 値	請 負 者				
測 定 方 法			大 小	現 場 代 理 人				
作 業 機 械 名		試 料	間 隔	測 定 者 名				

度 数 图



(度 数)

(測定値)

〔注〕度数図及び組み分け別度数は、各試験値 ( $x-Rs-Rm$  管理) は、 $x$  を対象として記入するものとする。

「ゆとり」の検討表

管理境界の 対象番号	規 格		α			ゆとり の 適 否 不 適	提案に 対する 回答 係 数
	下限値 $S_L$	上限値 $S_u$	規格を測る 確率 $P$	$\frac{ \bar{x}-S_L }{\sqrt{V}}$	$\frac{ \bar{x}-S }{\sqrt{V}}$		

○より (a) の計算

(1) 両側規格の場合.....  $\frac{|\bar{x} - S_{uL}|}{\sqrt{V}} = \alpha_1 \geq 3$        $\frac{|\bar{x} - S_{uL}|}{\sqrt{V}} = \alpha_2 \geq 3$

上記の両式が成立すればよいとりがある。(できれば  $\alpha \geq 4$  が望ましい)

(2) 片側規格の場合……… $\frac{|\bar{x}-S|}{\sqrt{V}} = a \geq 3$  (でなければ4が望ましい)

$S$ は上限値の場合は $S_u$ 、下限値の場合は $S_L$ を使用する。

(3) 規格を割る確率 ( $P\%$ ) が示されている場合

(a) 両側規格のとき.....  $\frac{|\bar{x} - S_u|}{\sqrt{V}} = \alpha_1 \cong h$   $\frac{\bar{x} - S_L}{\sqrt{V}} = \alpha_2 \cong h$

(b) 片側規格のとき.....  $\frac{|\bar{x}-S|}{\sqrt{V}} = \alpha \geq h$   $S$  は上限値の場合は  $S_u$ , 下限値の場合は  $S_L$

○変動係数..... $C_v = \frac{\sqrt{S/n}}{\bar{x}} \times 100\% =$

組人分け別度数表

[illegible]

○組み分けの幅……… $h \equiv \frac{R}{N}$   $R$ : レンジ……試験値 ( $x - R_s - R_m$  管理では  $x$  をいう。) の最大値と最小値の差

$N$ : 組分け数… $R'$  の  $1/10 \sim 1/5$  とする。

○平均値…………… $\bar{x}$ …………… $x-Rs-Rm$  管理においては、管理限界線の計算をしたときの $\bar{x}$ とする。

○不偏分散の平方根…… $\sqrt{V} = \sqrt{\frac{S}{n-1}}$

○残差平方和..... $S = \sum (x-a)^2 f - \{ \sum (x-a) f \}^2 / \sum f$ 許容限界係數 $n$  (片側危險率5%)

$\rho$	$\pi$	3	5	10	15	20	25	30	40	50	60	100	$\infty$
1/4		4.42	2.00	1.43	1.25	1.15	1.09	1.05	0.99	0.95	0.83	0.85	0.67
1/5		5.25	2.43	1.67	1.46	1.36	1.29	1.24	1.18	1.14	1.11	1.03	0.84
1/10		7.53	3.37	2.32	2.04	1.91	1.82	1.77	1.69	1.64	1.60	1.50	1.28
1/20		9.46	4.17	2.87	2.54	2.38	2.28	2.21	2.12	2.06	2.02	1.90	1.64
1/30		10.60	4.62	3.16	2.80	2.62	2.51	2.44	2.34	2.27	2.23	2.14	1.83
1/50		11.67	5.10	3.56	3.11	2.91	2.79	2.71	2.60	2.53	2.48	2.34	2.05
1/100		13.16	5.73	3.93	3.40	3.27	3.14	3.05	2.93	2.85	2.80	2.65	2.33

(注) 管理限界線の引き直しごとに管理限界の計算に使用した試験値を用い、度数表を作成し、「ゆとり」の検討を行うものとする。

様式一(9)

工 程 能 力 図

設計基準値		工事		主 張 所 ・ 監 督 官		平成 年 月 日	
名	称	工 日 標	準 量	期 間		自	平成 年 月 日
品	質 特 性	規格限界	上 限 値	注 至			
測 定 質 特 性	単 位		下 限 値	受 現 場 代 理 者 人			
測 定 質 特 性	方 法	試 料	大 き さ	測 定 者 名			印
作 業 機 械 名			間 隔				印

月 日	
番 号	
記 事	

注：1. 能力図は、仕様書による規格限界線を朱書で記入する。  
2. 記事欄には、異常原因、その他必要事項を記入する。

様式一 (10)

平成	年度					
<div style="border-bottom: 1px solid black; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> <span style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">工事 工事写真</span> </div> <div style="border-bottom: 1px solid black; display: inline-block;"> <span style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">一部完成検査, 出来形検査, 中間検査</span> </div>						
月 日	回	検査種別	検 査 員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監 督 員 職・氏名・印	現場代理人 氏 名・印
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						
月 日						

<div style="border-bottom: 1px solid black; display: inline-block;"> <span style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">完 成 検 査</span> </div>				
月 日	検 査 員 職・氏名・印	総括監督員 職・氏名・印	監 督 員 職・氏名・印	現場代理人 氏 名・印
月 日				

事務所名 \_\_\_\_\_

受注者名 \_\_\_\_\_

- 注 1. 工事写真は、本表紙様式により全工種を一括綴りとし、インデックス等により、検査毎に仕分けし、更に工種毎に細仕分けするものとする。
2. 工事写真は、検査のつど監督職員に提出するものとする。
3. 工種は、共通仕様書の「節」の項目とする。

## 完 成 写 真

1. 工 事 名

2. 工 事 場 所

3. 請 負 代 金 額      ¥

4. 工 期                      年      月      日から  
                                 年      月      日まで

5. 工 事 完 成 の 日                      年      月      日

6. 撮 影 年 月 日                      年      月      日

7. 受      注      者

8. 検      査      員

年 月 日	職 氏 名 印
検 査 完 了	

## 下請（計画・変更・結果）等報告書

令和 年 月 日

山形県知事 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

建設工事請負契約約款第8条に基づき、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1 報告対象工事

工 事 名

---

#### 2 下請報告事項 《 該当する項目の□に○印を付してください。 》

☐ 下請計画（契約時）・変更報告（変更時）

上記工事の施工にあたっては、その工事の一部を、

☐ 他の建設業者に請け負わせることなく、すべて当社で施工します。

☐ 他の建設業者に請け負わせます。（別添「下請業者一覧表」のとおり）

☐ 下請結果報告（工事完成時）

上記工事の施工については、その工事の一部を、

☐ 他の建設業者に請け負わせることなく、すべて当社で施工しました。

☐ 他の建設業者に請け負わせました。（変更がなければ下請業者一覧表の提出は省略可）

#### 3 暴力団排除に係る誓約

建設工事請負契約約款（昭和39年8月7日山形県告示第707号）第49条第1項第6号に該当せず、また、平成29・30年度山形県競争入札参加資格審査申請において提出した誓約書の各項目を遵守することを報告します。

下請負人を使用する場合は、当該下請負人から誓約書を徴し、県に提出します。

（競争入札参加資格者名簿に登載されていない建設業者は、この項目3を削除し、別紙様式5を提出すること。）

下 請 業 者 一 覧 表

工 事 名	
請 負 業 者 名 ( 元 請 )	
契 約 金 額	当 初 契 約 額 最 終 契 約 額
	円 (税込) 円 (税込)

1次下請への下請総額 円

【備考】

※1「下請契約書の種類」欄

以下の「イ」～「ハ」のいずれかを記載すること。

- イ 建設工事標準下請契約約款
  - ロ 工事下請基本契約書と注文書等
  - ハ 個別工事下請契約約款と注文書等
  - ニ その他
- ※2「下請金額」欄  
金額の変更があった場合は「最新」欄に変更後の  
契約額を記載すること。

1次下請への下請総額		2次下請への下請総額		3次下請への下請総額		4次下請への下請総額	
円		円		円		円	
(○次下請)		(○次下請)		(○次下請)		(○次下請)	
下 請 業 者 名		下 請 業 者 名		下 請 業 者 名		下 請 業 者 名	
工 事 内 容	工事	工 事 内 容	工事	工 事 内 容	工事	工 事 内 容	工事
下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約締結年月日	年 月 日
下請契約書の種類		下請契約書の種類		下請契約書の種類		下請契約書の種類	
下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新	下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新	下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新	下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新
円	円	円	円	円	円	円	円
下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払	下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払	下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払	下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払
現 金		現 金		現 金		現 金	
支 払 代 金 の 手 形		支 払 代 金 の 手 形		支 払 代 金 の 手 形		支 払 代 金 の 手 形	
手形決済期間		手形決済期間		手形決済期間		手形決済期間	
工事完了検査日(予定)	年 月 日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	工事完了検査日(予定)	年 月 日
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚
(○次下請)		(○次下請)		(○次下請)		(○次下請)	
下 請 業 者 名		下 請 業 者 名		下 請 業 者 名		下 請 業 者 名	
工 事 内 容	工事	工 事 内 容	工事	工 事 内 容	工事	工 事 内 容	工事
下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約締結年月日	年 月 日
下請契約書の種類		下請契約書の種類		下請契約書の種類		下請契約書の種類	
下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新	下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新	下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新	下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新
円	円	円	円	円	円	円	円
下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払	下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払	下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払	下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払
現 金		現 金		現 金		現 金	
支 払 代 金 の 手 形		支 払 代 金 の 手 形		支 払 代 金 の 手 形		支 払 代 金 の 手 形	
手形決済期間		手形決済期間		手形決済期間		手形決済期間	
工事完了検査日(予定)	年 月 日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	工事完了検査日(予定)	年 月 日
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚
(○次下請)		(○次下請)		(○次下請)		(○次下請)	
下 請 業 者 名		下 請 業 者 名		下 請 業 者 名		下 請 業 者 名	
工 事 内 容	工事	工 事 内 容	工事	工 事 内 容	工事	工 事 内 容	工事
下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約締結年月日	年 月 日
下請契約書の種類		下請契約書の種類		下請契約書の種類		下請契約書の種類	
下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新	下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新	下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新	下 請 金 額 ( 税 込 )	当 初 最 新
円	円	円	円	円	円	円	円
下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払	下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払	下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払	下 請 代 金 支 払 条 件	前金払・部分払・完成払
現 金		現 金		現 金		現 金	
支 払 代 金 の 手 形		支 払 代 金 の 手 形		支 払 代 金 の 手 形		支 払 代 金 の 手 形	
手形決済期間		手形決済期間		手形決済期間		手形決済期間	
工事完了検査日(予定)	年 月 日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	工事完了検査日(予定)	年 月 日
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚

下請業者一覧表（続き）

<div>(○次下請)<table><tr><td>下請業者名</td><td></td></tr><tr><td>工事内容</td><td>工事</td></tr><tr><td>下請契約締結年月日</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>下請契約書の種類</td><td></td></tr><tr><td>下請金額 (税込)</td><td>円</td></tr><tr><td>当初 最新</td><td></td></tr><tr><td>下請代金支払条件</td><td>前金払・部分払・完成払</td></tr><tr><td>現金 支払割合</td><td>%</td></tr><tr><td>手形決済期間</td><td>日</td></tr><tr><td>工事完了検査日(予定)</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)</td><td>枚</td></tr></table></div>	下請業者名		工事内容	工事	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約書の種類		下請金額 (税込)	円	当初 最新		下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払	現金 支払割合	%	手形決済期間	日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	<div>(○次下請)<table><tr><td>下請業者名</td><td></td></tr><tr><td>工事内容</td><td>工事</td></tr><tr><td>下請契約締結年月日</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>下請契約書の種類</td><td></td></tr><tr><td>下請金額 (税込)</td><td>円</td></tr><tr><td>当初 最新</td><td></td></tr><tr><td>下請代金支払条件</td><td>前金払・部分払・完成払</td></tr><tr><td>現金 支払割合</td><td>%</td></tr><tr><td>手形決済期間</td><td>日</td></tr><tr><td>工事完了検査日(予定)</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)</td><td>枚</td></tr></table></div>	下請業者名		工事内容	工事	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約書の種類		下請金額 (税込)	円	当初 最新		下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払	現金 支払割合	%	手形決済期間	日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	<div>(○次下請)<table><tr><td>下請業者名</td><td></td></tr><tr><td>工事内容</td><td>工事</td></tr><tr><td>下請契約締結年月日</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>下請契約書の種類</td><td></td></tr><tr><td>下請金額 (税込)</td><td>円</td></tr><tr><td>当初 最新</td><td></td></tr><tr><td>下請代金支払条件</td><td>前金払・部分払・完成払</td></tr><tr><td>現金 支払割合</td><td>%</td></tr><tr><td>手形決済期間</td><td>日</td></tr><tr><td>工事完了検査日(予定)</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)</td><td>枚</td></tr></table></div>	下請業者名		工事内容	工事	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約書の種類		下請金額 (税込)	円	当初 最新		下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払	現金 支払割合	%	手形決済期間	日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	<div>(○次下請)<table><tr><td>下請業者名</td><td></td></tr><tr><td>工事内容</td><td>工事</td></tr><tr><td>下請契約締結年月日</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>下請契約書の種類</td><td></td></tr><tr><td>下請金額 (税込)</td><td>円</td></tr><tr><td>当初 最新</td><td></td></tr><tr><td>下請代金支払条件</td><td>前金払・部分払・完成払</td></tr><tr><td>現金 支払割合</td><td>%</td></tr><tr><td>手形決済期間</td><td>日</td></tr><tr><td>工事完了検査日(予定)</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)</td><td>枚</td></tr></table></div>	下請業者名		工事内容	工事	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約書の種類		下請金額 (税込)	円	当初 最新		下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払	現金 支払割合	%	手形決済期間	日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚
下請業者名																																																																																											
工事内容	工事																																																																																										
下請契約締結年月日	年 月 日																																																																																										
下請契約書の種類																																																																																											
下請金額 (税込)	円																																																																																										
当初 最新																																																																																											
下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払																																																																																										
現金 支払割合	%																																																																																										
手形決済期間	日																																																																																										
工事完了検査日(予定)	年 月 日																																																																																										
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚																																																																																										
下請業者名																																																																																											
工事内容	工事																																																																																										
下請契約締結年月日	年 月 日																																																																																										
下請契約書の種類																																																																																											
下請金額 (税込)	円																																																																																										
当初 最新																																																																																											
下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払																																																																																										
現金 支払割合	%																																																																																										
手形決済期間	日																																																																																										
工事完了検査日(予定)	年 月 日																																																																																										
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚																																																																																										
下請業者名																																																																																											
工事内容	工事																																																																																										
下請契約締結年月日	年 月 日																																																																																										
下請契約書の種類																																																																																											
下請金額 (税込)	円																																																																																										
当初 最新																																																																																											
下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払																																																																																										
現金 支払割合	%																																																																																										
手形決済期間	日																																																																																										
工事完了検査日(予定)	年 月 日																																																																																										
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚																																																																																										
下請業者名																																																																																											
工事内容	工事																																																																																										
下請契約締結年月日	年 月 日																																																																																										
下請契約書の種類																																																																																											
下請金額 (税込)	円																																																																																										
当初 最新																																																																																											
下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払																																																																																										
現金 支払割合	%																																																																																										
手形決済期間	日																																																																																										
工事完了検査日(予定)	年 月 日																																																																																										
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚																																																																																										
<div>(○次下請)<table><tr><td>下請業者名</td><td></td></tr><tr><td>工事内容</td><td>工事</td></tr><tr><td>下請契約締結年月日</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>下請契約書の種類</td><td></td></tr><tr><td>下請金額 (税込)</td><td>円</td></tr><tr><td>当初 最新</td><td></td></tr><tr><td>下請代金支払条件</td><td>前金払・部分払・完成払</td></tr><tr><td>現金 支払割合</td><td>%</td></tr><tr><td>手形決済期間</td><td>日</td></tr><tr><td>工事完了検査日(予定)</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)</td><td>枚</td></tr></table></div>	下請業者名		工事内容	工事	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約書の種類		下請金額 (税込)	円	当初 最新		下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払	現金 支払割合	%	手形決済期間	日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	<div>(○次下請)<table><tr><td>下請業者名</td><td></td></tr><tr><td>工事内容</td><td>工事</td></tr><tr><td>下請契約締結年月日</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>下請契約書の種類</td><td></td></tr><tr><td>下請金額 (税込)</td><td>円</td></tr><tr><td>当初 最新</td><td></td></tr><tr><td>下請代金支払条件</td><td>前金払・部分払・完成払</td></tr><tr><td>現金 支払割合</td><td>%</td></tr><tr><td>手形決済期間</td><td>日</td></tr><tr><td>工事完了検査日(予定)</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)</td><td>枚</td></tr></table></div>	下請業者名		工事内容	工事	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約書の種類		下請金額 (税込)	円	当初 最新		下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払	現金 支払割合	%	手形決済期間	日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	<div>(○次下請)<table><tr><td>下請業者名</td><td></td></tr><tr><td>工事内容</td><td>工事</td></tr><tr><td>下請契約締結年月日</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>下請契約書の種類</td><td></td></tr><tr><td>下請金額 (税込)</td><td>円</td></tr><tr><td>当初 最新</td><td></td></tr><tr><td>下請代金支払条件</td><td>前金払・部分払・完成払</td></tr><tr><td>現金 支払割合</td><td>%</td></tr><tr><td>手形決済期間</td><td>日</td></tr><tr><td>工事完了検査日(予定)</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)</td><td>枚</td></tr></table></div>	下請業者名		工事内容	工事	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約書の種類		下請金額 (税込)	円	当初 最新		下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払	現金 支払割合	%	手形決済期間	日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚	<div>(○次下請)<table><tr><td>下請業者名</td><td></td></tr><tr><td>工事内容</td><td>工事</td></tr><tr><td>下請契約締結年月日</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>下請契約書の種類</td><td></td></tr><tr><td>下請金額 (税込)</td><td>円</td></tr><tr><td>当初 最新</td><td></td></tr><tr><td>下請代金支払条件</td><td>前金払・部分払・完成払</td></tr><tr><td>現金 支払割合</td><td>%</td></tr><tr><td>手形決済期間</td><td>日</td></tr><tr><td>工事完了検査日(予定)</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)</td><td>枚</td></tr></table></div>	下請業者名		工事内容	工事	下請契約締結年月日	年 月 日	下請契約書の種類		下請金額 (税込)	円	当初 最新		下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払	現金 支払割合	%	手形決済期間	日	工事完了検査日(予定)	年 月 日	建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚
下請業者名																																																																																											
工事内容	工事																																																																																										
下請契約締結年月日	年 月 日																																																																																										
下請契約書の種類																																																																																											
下請金額 (税込)	円																																																																																										
当初 最新																																																																																											
下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払																																																																																										
現金 支払割合	%																																																																																										
手形決済期間	日																																																																																										
工事完了検査日(予定)	年 月 日																																																																																										
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚																																																																																										
下請業者名																																																																																											
工事内容	工事																																																																																										
下請契約締結年月日	年 月 日																																																																																										
下請契約書の種類																																																																																											
下請金額 (税込)	円																																																																																										
当初 最新																																																																																											
下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払																																																																																										
現金 支払割合	%																																																																																										
手形決済期間	日																																																																																										
工事完了検査日(予定)	年 月 日																																																																																										
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚																																																																																										
下請業者名																																																																																											
工事内容	工事																																																																																										
下請契約締結年月日	年 月 日																																																																																										
下請契約書の種類																																																																																											
下請金額 (税込)	円																																																																																										
当初 最新																																																																																											
下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払																																																																																										
現金 支払割合	%																																																																																										
手形決済期間	日																																																																																										
工事完了検査日(予定)	年 月 日																																																																																										
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚																																																																																										
下請業者名																																																																																											
工事内容	工事																																																																																										
下請契約締結年月日	年 月 日																																																																																										
下請契約書の種類																																																																																											
下請金額 (税込)	円																																																																																										
当初 最新																																																																																											
下請代金支払条件	前金払・部分払・完成払																																																																																										
現金 支払割合	%																																																																																										
手形決済期間	日																																																																																										
工事完了検査日(予定)	年 月 日																																																																																										
建設業退職金共済証紙交付枚数(予定)	枚																																																																																										

様式一（14）

品質証明員指定（変更）通知書			
<p style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">年    月    日</p> <p>山形県知事（公所長）殿</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">受 注 者 住所又は所在地 氏名又は名称及び代表者氏名</p> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">㊟</p> <p style="margin-top: 20px;">共通仕様書第1編第1章1－1－23品質証明の規定に基づき、下記のとおり品質証明員を指定（変更）したので通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>			
工 事 名			
工 事 場 所			
品 質 証 明 員			
1	氏名・生年月日		年    月    日
	資格名・合格番号		
	現 場 経 験 年 数		
2	氏名・生年月日		年    月    日
	資格名・合格番号		
	現 場 経 験 年 数		
3	氏名・生年月日		年    月    日
	資格名・合格番号		
	現 場 経 験 年 数		

- 備考
- 1 品質証明員は、複数名定めることができる。
  - 2 氏名には、フリガナを付すこと。
  - 3 本通知書には、資格を有することを証する書面の写しを添付すること。
  - 4 本通知書には、現場経験年数が認できる書面（経歴書）を添付すること。
  - 5 本通知書には、品質証明員と受注者との雇用関係が確認できる書類（健康保険被保険者証等の写し）を添付すること。





## 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	受注者名	
項 目	評 価 内 容	備 考
<input type="checkbox"/> 工事特性	<input type="checkbox"/> 構造物の特殊性	対象構造物の高さ、延長、施工(断面)面積、施工深度等の規模が特殊な工事 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事
	<input type="checkbox"/> 都市部の作業環境、社会条件等	地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 現道上での交通規制に大きく影響する工事 緊急時に対応が特に必要な工事 施工箇所が広範囲にわたる工事
	<input type="checkbox"/> 自然・地盤条件	特殊な地盤条件への対応が必要な工事 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事
	<input type="checkbox"/> 長期工事における安全確保	12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事(全面一時中止期間は除く)
	<input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 創意工夫	<input type="checkbox"/> 施工関係	施工に伴う機械、器具、工具、装置類 二次製品、代替製品の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 仮設計画の工夫 施工管理、品質管理の工夫 間伐材の活用の工夫 リサイクル製品の活用の工夫
	<input type="checkbox"/> 新技術活用	「建設やまがた県産技術活用支援事業登録技術」の活用 「国土交通省「NETIS」登録技術」の活用
	<input type="checkbox"/> 品質関係	品質向上に関する工夫
	<input type="checkbox"/> 安全衛生関係	安全施設・仮設備の配慮 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫
	<input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 社会性等	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	周辺環境への配慮 現場環境の地域への調和 地域住民とのコミュニケーション ボランティア等の実施 災害時の協力

1. 該当する項目の□に $\bullet$ マーク記入。
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。

様式－(17)－2

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工 事 名				／
項 目		評 価 内 容		
提 案 内 容				
(説 明)				
(添付図)				

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

ブルーフローリング試験

総括 監督員	監督員	主任 技術者

工 事 名 \_\_\_\_\_ 受注会社名 \_\_\_\_\_

工 種 名 \_\_\_\_\_ 測 定 者 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

項 目	事 項				備 考
天 候		測定面の含水状況			
試 験 区 間	No.	～No.			
載 荷 車	形 式		接 地 圧		
載 荷 状 況	予備載荷回数	回	本載荷速度	km/h	

試 験 結 果	
視 察 展 開 図	<div>_____</div> <div>No.      No.      No.      No.      No.      No.      No.</div> <div>_____</div> <div>_____</div> <div>No.      No.      No.      No.      No.      No.      No.</div> <div>_____</div>
視察記事	
異常箇所 の処置	

様式一(19)

## 路面の平坦性試験表(標準偏差)

總 括 監督員	監督員	主 任 技術者

工 事 名		測 定 車 線	
		測 定 器 の 種 類	
施 工 地 名	市 町 郡 村	測 定 年 月 日	年 月 日
受 注 会 社 名		測 定 者	印

標準偏差の計算	$\overline{R} = \frac{R_1 + R_2 + R_3 \cdots \cdots R_n}{n}$ $\sigma = \frac{\overline{R}}{d_2}$	d <sub>2</sub> の値	
		グループの大きさ	d <sub>2</sub>
		6	2.53
		7	2.70
		8	2.85
		9	2.97
		10	3.08

[illegible]

注) 1. 測定値を作成したのち本表で標準偏差を求める。  
2. 測定方法は「アスファルト舗装要綱」による。

様式－(20)

工 事 災 害 通 知 書	
<p style="text-align: right;">年    月    日</p> <p>山形県知事（公所長）殿</p> <p style="text-align: center;">受注者</p> <p style="text-align: center;">住所又は所在地</p> <p style="text-align: center;">氏名又は名称及び代表者氏名 <span style="float: right;">㊟</span></p> <p>下記の工事について、山形県建設工事請負契約約款第31条に基づく事実が発生したので通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>	
工      事      名	
工   事   場   所	
工                      期	<p style="text-align: center;">年      月      日から</p> <p style="text-align: center;">年      月      日まで</p>
事 実 発 生 日	<p style="text-align: center;">年      月      日</p>
<p>損 害 の 状 況</p> <p>（事故等の有無）</p>	

様式一（21）

舗装技術者、鋼橋塗装技能士、路面標示施工技能士指定（変更）通知書	
<div style="text-align: right;">年 月 日</div> <p>山形県知事（公所長）殿</p> <p style="text-align: center;">受 注 者 住所又は所在地 氏名又は名称及び代表者氏名 <span style="float: right;">㊟</span></p> <p>下記のとおり舗装技術者、鋼橋塗装技能士、路面標示施工技能士を指定（変更）したので通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>	
工 事 名	
工 事 場 所	
舗装技術者、鋼橋塗装技能士、路面標示施工技能士	
氏 名	
生 年 月 日	年 月 日
資 格 名	
合 格 番 号 等	

- 備考 1 氏名には、フリガナを付すこと。
- 2 舗装技術者、鋼橋塗装技能士、路面標示施工技能士は、該当する技術者を○で囲むこと。
- 3 資格証書等の写し及び受注者との雇用関係が確認できる書類（健康保険被保険者証等の写し）を添付すること。

## 契 約 後 V E 提 案 書

令和 年 月 日

山形県知事 殿

受注者

住所又は所在地

氏名又は名称及び代表者氏名 印

下記により V E 提案書を提出いたします。

工 事 名 :		連 絡 者 氏 名 T E L F A X
契約締結日 :		
V E 提案の概要		
番 号	項 目 内 容	概算低減額 : 千円
概 算 低 減 額 合 計		

(注) 項目内容別の詳細は、別紙様式－ 2 ～ 4 による。

契約後V E 様式－ 2

番号	項目内容
----	------

(1) 設計書の定める内容と、V E 提案の内容の対比	
<現状> . . . 略図等	<改善案> . . . 略図等

(2) 提案理由
----------

(3) V E 提案の実施方法 (材料仕様、施工要領等を記入)
---------------------------------

(4) 品質保証の証明 (品質保証書の添付等)
-------------------------

(5) その他
---------



番号		項目内容	
----	--	------	--

(1) 工業所有権等の排他的権利を含む V E 提案である場合、その取扱いに関する事項

(2) V E 提案が採用された場合に留意すべき事項（提案内容の公表に係る所見等）

## 標準案の採用検討書

令和 年 月 日

山形県知事 殿

受注者

住所又は所在地

氏名又は名称及び代表者氏名 印

当、 工事について、下記の内容の検討を行った結果、  
標準案に基づき施工することとします。

項 目	標 準 案	検 討 案
検討対象 及び 施工方法等 の概要		
施 工 性		
安 全 性		
経 済 性		
そ の 他		
総合的評価		

- (注) 1 本様式に記入しきれない場合は、別添説明資料を添付するものとする。  
2 検討対象は、設計図書に指定された工種について記述するものとし、指定がない場合は、任意の一工種について記述すればよいものとする。

施 工 体 制 台 帳

〔 会 社 名 〕 \_\_\_\_\_

〔 事業所名 〕 \_\_\_\_\_

建設業 の許可	許可業種	許 可 番 号				許可(更新)年月日		
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第	号	年	月	日
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第	号	年	月	日

工事名称 及び 工事内容								
発注者名 及び 住 所	〒							
工 期	自	年	月	日	至	年	月	日
					契約日		年	月 日

契 約 所 営 業 所	区 分	名 称	住 所
	元請契約		
	下請契約		

健康保険等の 加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		元請契約					
		下請契約					

発注者の 監督員名		権限及び 意見申出方法	
--------------	--	----------------	--

現 場 代理人名		権限及び 意見申出方法	
監理・主任 技術者名	専 任 非 専 任	資格内容	
専門技術者名	専 任 非 専 任	専門技術者名	専 任 非 専 任
資格内容		資格内容	
担当工事内容		担当工事内容	

1号特定技能外 国人の従事の 状況(有無)	有 無	外国人建設就 労者の従事の 状況(有無)	有 無	外国人技能実 習生の従事の 状況(有無)	有 無
-----------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

《 一次下請負人に関する事項 》

会 社 名		代表者名	
住 所	〒		
電 話 番 号	(Tel      —      —      )		
工事名称 及 び 工事内容			
工 期	自      年      月      日 至      年      月      日	契約日	年      月      日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号		許可(更新)年月日
	工事業	大臣 知事	特定 一般 第      号	年      月      日
	工事業	大臣 知事	特定 一般 第      号	年      月      日

健康保険等 の 加入状況	保険加入 の有無	健康保険	厚生年金保険		雇用保険
		加入      未加入 適用除外	加入      未加入 適用除外	加入      未加入 適用除外	
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険

現場代理人名	
権限及び 意見申出方法	
主任技術者名	専 任 非 専 任
資格内容	

安全衛生 責任者名	
安全衛生 推進者名	
雇用管理 責任者名	
専門技術者名	専 任 非 専 任
資格内容	
担当工事内容	

1号特定技能外 国人の従事の 状況(有無)	有      無	外国人建設就 労者の従事の 状況(有無)	有      無	外国人技能実 習生の従事の 状況(有無)	有      無
-----------------------------	----------	----------------------------	----------	----------------------------	----------

## 再 下 請 負 通 知 書

直 近 上 位  
注 文 者 名 \_\_\_\_\_

【報告下請負業者】

住 所 \_\_\_\_\_

元 請 名 称	
---------	--

会 社 名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_

## 《自社に関する事項》

工 事 名 称 及 工 事 内 容					
工 期	自 至	年 月 日	注 文 者 と の 契 約 の 日	年 月 日	

建 設 業 の 可 許	施工に必要な許可業種	許 可 番 号		許可（更新）年月日
	工 事 業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日
	工 事 業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日

健 康 保 険 等 の 加 入 状 況	保 険 加 入 の 有 無	健康保険	厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
	事 業 所 等 整 理 記 号	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	

監 督 員 名		安全衛生責任者名	
権 限 及 び 意 見 申 出 方 法		安全衛生推進者名	
現 場 代 理 人 名		雇用管理責任者名	
権 限 及 び 意 見 申 出 方 法		専 門 技 術 者 名	専 任 非専任
主 任 技 術 者 名	専 任 非専任	資 格 内 容	
資 格 内 容		担 当 工 事 内 容	

1号特定技能外国人の従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従事状況(有無)	有 無
--------------------	-----	-------------------	-----	-------------------	-----

《再下請負関係》

再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会 社 名			代表者名		
住 所					
工 事 名 称 及 工 事 内 容					
工 期	自	至	年 月 日	注 文 者 と の 日 契 約 日	年 月 日

建 設 業 の 可 許	施工に必要な許可業種	許 可 番 号		許可（更新）年月日
	工 事 業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日
	工 事 業	大臣 知事	特定 一般 第 号	年 月 日

健康保険等の 加 入 状 況	保 険 加 入 の 有 無	健康保険	厚生年金保険		雇用保険
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	
	事 業 所 等 整 理 記 号 等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険

現 場 代 理 人 名			安全衛生責任者名		
権 限 及 び 意 見 申 出 方 法			安全衛生推進者名		
主 任 技 術 者 名	専 任 非専任		雇用管理責任者名		
資 格 内 容			専 門 技 術 者 名	専 任 非専任	
			資 格 内 容		
			担 当 工 事 内 容		

1号特定技能外国人の従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従事状況(有無)	有 無
--------------------	-----	-------------------	-----	-------------------	-----

※再下請通知書の添付書類(建設業法施行規則第14条の4第3項)

・再下請通知人が再下請人と締結した当初契約及び変更契約の契約書面の写し(公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く)

施工作业所災害防止協議会兼施工体系図

発注者名	
工事名称	

元請者名	
監督者名	
監理技術者名	
専門技術者名	
担当工事内容	
専門技術者名	
担当工事内容	

工期	自 年 月 日
	至 年 月 日

施工作业所災害防止協議会兼施工体系図

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会長	総括安全衛生責任者
----	-----------

元方安全衛生管理者
-----------

書記
----

副会長	
-----	--

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
工事	担当工事内容
工期	年 月 日～年 月 日

参考様式 1

# 説 明 書

令和 年 月 日

様

氏名（法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名）

（郵便番号 — ）電話番号 —

住所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第1項の規定により、対象建設工事の分別解体等の計画等に係る事項について説明します。

## 記

1. 工事の名称

2. 工事の場所

3. 説明内容 添付資料のとおり

4. 添付資料

①別表（別表1～3のうち該当するものに必要事項を記載したもの）

☐別表1（建築物に係る解体工事）

☐別表2（建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替））

☐別表3（建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等））

※ ☐欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

②工程の概要を示す資料（できるだけ図面、表等を利用する。）

本工事で発生する特定建設資材廃棄物を、建設リサイクル法第6条に規定する「建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用の適正な負担」に基づき発注者が設計図書で条件明示した再資源化施設以外に搬出しようとする場合には、併せて当該再資源化施設名等の説明を行うこと。

「建設リサイクル法第11条通知別表」対応版  
「建設リサイクルガイドライン」、  
「建設リサイクルガイドライン」

## 1. 工事概要

1. 工事概要		発注担当者チェック欄	
発注機関名		担当者	
	発注機関コード*1	TEL	

表面			
法人番号			
請負会社名		請負会社コード*2	
建設業許可 主たるは 解体工事業登録		大臣 知事	
会社所在地		TEL FAX	
記入年月日		H 年 月 日	
工事責任者			
調査票記入者			

## 2. 建設資材利用計画

工 事 名	工事種別コード*3				請負金額	千 百 十 千 百 十 億 億 億 万 万 万 万 1万円未満四捨五入 (税込み)				左記金額のうち特定建設資材(廃棄物の再資源化等)に要した費用	
											千 百 十 億 万 万 万 万 1万円未満四捨五入 (税込み)
工事施工場所	都 道 市 区	府 県 町 村	住所コード*4		工 期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで				再資源化等が完了した年月日	平成 年 月 日
工事概要等	施工条件の内容 (再生資源の利用に関する特記事項等)					建築・解体工事のみ 右欄に記入して下さい。					

建築・解体工事のみ  
右欄に記入して下さい

百十 万万 千百十一		地上階	
建築面積	m <sup>2</sup>	階数	地下階
延床面積	m <sup>2</sup>		
構造 (数字に 便 途 をつける)	1.鉄骨鉄筋コンクリート造 4.コンクリート4力造	2.鉄筋コンクリート造 5.木造	3.鉄骨造 6.その他
	1.居住専用 4.店舗 7.学校	2.居住産業併用 5.工場・作業所 8.病院診療所	3.事務所 6.倉庫 9.その他

解体工事については、建築面積を御記入いただくなくても結構です。

建設資材（新材を含む全体の利用状況）				左記のうち、再生資材の利用状況				（再生資材を利用した場合に記入してください）				再生資源利用率
分類	小分類 コード*5	規格	主な利用用途 コード*6	利 用 量（A） 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード*7	再生資材利用量（B） 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元 種類 コード*8	施工条件 内容 コード*9	再生資材の供給元場所住所	住所コード *4	B/A×100
特定建設資材	コンクリート			トン		トン						%
				トン		トン						%
	合 計											%
	コンクリート 及び敷みら成 る建築資材			トン		トン						%
				トン		トン						%
	合 計											%
	木 材			トン		トン						%
				トン		トン						%
	合 計											%
	アスファルト ・カド			トン		トン						%
			トン		トン						%	
合 計											%	
土 砂				締めm3		締めm3						%
				締めm3		締めm3						%
	合 計										%	
砕 石				m3		m3						%
				m3		m3						%
	合 計										%	
その他建設資材				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合 計											%
石膏ボード				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合 計											%
その他の建設資材				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合 計											%

コンクリートについて

1. 生コブ (バーゼン骨材)
2. 再生生コブ (C 0 再生骨材 H)
3. 再生生コブ (C 0 再生骨材 M)
4. 再生生コブ (C 0 再生骨材 L)
5. 再生生コブ (その他再生材)
6. 無筋ワレトニ次製品 (J1-2号)
7. 無筋ワレトニ次製品 (J1-2号)
8. 再生無筋ワレトニ次製品 (その他再生材)
9. 再生無筋ワレトニ次製品 (その他再生材)
10. その他

コンクリート製品 (ワレ品)

1. 有筋ワレトニ次製品 (ワレ骨材)
2. 有筋ワレトニ次製品 (その他再生材)
3. 再生有筋ワレトニ次製品 (C 0 再生骨材)
4. 再生有筋ワレトニ次製品 (C 0 再生骨材 L)
5. その他

木材について

1. 木材 (ボート類を除く)
2. 木質ボート
3. アスファルト (ワレ品)
4. 1. 粗粒度アスコン
5. 2. 粗粒度アスコン
6. 3. 粗粒度アスコン
7. 4. 粗粒度アスコン
8. 5. 粗粒度アスコン
9. 6. 粗粒度アスコン
10. 7. 粗粒度アスコン
11. 8. 粗粒度アスコン
12. 9. 粗粒度アスコン
13. 10. 粗粒度アスコン
14. 11. 粗粒度アスコン
15. 12. 粗粒度アスコン
16. 13. 粗粒度アスコン
17. 14. 粗粒度アスコン
18. 15. 粗粒度アスコン
19. 16. 粗粒度アスコン
20. 17. 粗粒度アスコン
21. 18. 粗粒度アスコン
22. 19. 粗粒度アスコン
23. 20. 粗粒度アスコン
24. 21. 粗粒度アスコン
25. 22. 粗粒度アスコン
26. 23. 粗粒度アスコン
27. 24. 粗粒度アスコン
28. 25. 粗粒度アスコン
29. 26. 粗粒度アスコン
30. 27. 粗粒度アスコン
31. 28. 粗粒度アスコン
32. 29. 粗粒度アスコン
33. 30. 粗粒度アスコン
34. 31. 粗粒度アスコン
35. 32. 粗粒度アスコン
36. 33. 粗粒度アスコン
37. 34. 粗粒度アスコン
38. 35. 粗粒度アスコン
39. 36. 粗粒度アスコン
40. 37. 粗粒度アスコン
41. 38. 粗粒度アスコン
42. 39. 粗粒度アスコン
43. 40. 粗粒度アスコン
44. 41. 粗粒度アスコン
45. 42. 粗粒度アスコン
46. 43. 粗粒度アスコン
47. 44. 粗粒度アスコン
48. 45. 粗粒度アスコン
49. 46. 粗粒度アスコン
50. 47. 粗粒度アスコン
51. 48. 粗粒度アスコン
52. 49. 粗粒度アスコン
53. 50. 粗粒度アスコン
54. 51. 粗粒度アスコン
55. 52. 粗粒度アスコン
56. 53. 粗粒度アスコン
57. 54. 粗粒度アスコン
58. 55. 粗粒度アスコン
59. 56. 粗粒度アスコン
60. 57. 粗粒度アスコン
61. 58. 粗粒度アスコン
62. 59. 粗粒度アスコン
63. 60. 粗粒度アスコン
64. 61. 粗粒度アスコン
65. 62. 粗粒度アスコン
66. 63. 粗粒度アスコン
67. 64. 粗粒度アスコン
68. 65. 粗粒度アスコン
69. 66. 粗粒度アスコン
70. 67. 粗粒度アスコン
71. 68. 粗粒度アスコン
72. 69. 粗粒度アスコン
73. 70. 粗粒度アスコン
74. 71. 粗粒度アスコン
75. 72. 粗粒度アスコン
76. 73. 粗粒度アスコン
77. 74. 粗粒度アスコン
78. 75. 粗粒度アスコン
79. 76. 粗粒度アスコン
80. 77. 粗粒度アスコン
81. 78. 粗粒度アスコン
82. 79. 粗粒度アスコン
83. 80. 粗粒度アスコン
84. 81. 粗粒度アスコン
85. 82. 粗粒度アスコン
86. 83. 粗粒度アスコン
87. 84. 粗粒度アスコン
88. 85. 粗粒度アスコン
89. 86. 粗粒度アスコン
90. 87. 粗粒度アスコン
91. 88. 粗粒度アスコン
92. 89. 粗粒度アスコン
93. 90. 粗粒度アスコン
94. 91. 粗粒度アスコン
95. 92. 粗粒度アスコン
96. 93. 粗粒度アスコン
97. 94. 粗粒度アスコン
98. 95. 粗粒度アスコン
99. 96. 粗粒度アスコン
100. 97. 粗粒度アスコン
101. 98. 粗粒度アスコン
102. 99. 粗粒度アスコン
103. 100. 粗粒度アスコン
104. 101. 粗粒度アスコン
105. 102. 粗粒度アスコン
106. 103. 粗粒度アスコン
107. 104. 粗粒度アスコン
108. 105. 粗粒度アスコン
109. 106. 粗粒度アスコン
110. 107. 粗粒度アスコン
111. 108. 粗粒度アスコン
112. 109. 粗粒度アスコン
113. 110. 粗粒度アスコン
114. 111. 粗粒度アスコン
115. 112. 粗粒度アスコン
116. 113. 粗粒度アスコン
117. 114. 粗粒度アスコン
118. 115. 粗粒度アスコン
119. 116. 粗粒度アスコン
120. 117. 粗粒度アスコン
121. 118. 粗粒度アスコン
122. 119. 粗粒度アスコン
123. 120. 粗粒度アスコン
124. 121. 粗粒度アスコン
125. 122. 粗粒度アスコン
126. 123. 粗粒度アスコン
127. 124. 粗粒度アスコン
128. 125. 粗粒度アスコン
129. 126. 粗粒度アスコン
130. 127. 粗粒度アスコン
131. 128. 粗粒度アスコン
132. 129. 粗粒度アスコン
133. 130. 粗粒度アスコン
134. 131. 粗粒度アスコン
135. 132. 粗粒度アスコン
136. 133. 粗粒度アスコン
137. 134. 粗粒度アスコン
138. 135. 粗粒度アスコン
139. 136. 粗粒度アスコン
140. 137. 粗粒度アスコン
141. 138. 粗粒度アスコン
142. 139. 粗粒度アスコン
143. 140. 粗粒度アスコン
144. 141. 粗粒度アスコン
145. 142. 粗粒度アスコン
146. 143. 粗粒度アスコン
147. 144. 粗粒度アスコン
148. 145. 粗粒度アスコン
149. 146. 粗粒度アスコン
150. 147. 粗粒度アスコン
151. 148. 粗粒度アスコン
152. 149. 粗粒度アスコン
153. 150. 粗粒度アスコン
154. 151. 粗粒度アスコン
155. 152. 粗粒度アスコン
156. 153. 粗粒度アスコン
157. 154. 粗粒度アスコン
158. 155. 粗粒度アスコン
159. 156. 粗粒度アスコン
160. 157. 粗粒度アスコン
161. 158. 粗粒度アスコン
162. 159. 粗粒度アスコン
163. 160. 粗粒度アスコン
164. 161. 粗粒度アスコン
165. 162. 粗粒度アスコン
166. 163. 粗粒度アスコン
167. 164. 粗粒度アスコン
168. 165. 粗粒度アスコン
169. 166. 粗粒度アスコン
170. 167. 粗粒度アスコン
171. 168. 粗粒度アスコン
172. 169. 粗粒度アスコン
173. 170. 粗粒度アスコン
174. 171. 粗粒度アスコン
175. 172. 粗粒度アスコン
176. 173. 粗粒度アスコン
177. 174. 粗粒度アスコン
178. 175. 粗粒度アスコン
179. 176. 粗粒度アスコン
180. 177. 粗粒度アスコン
181. 178. 粗粒度アスコン
182. 179. 粗粒度アスコン
183. 180. 粗粒度アスコン
184. 181. 粗粒度アスコン
185. 182. 粗粒度アスコン
186. 183. 粗粒度アスコン
187. 184. 粗粒度アスコン
188. 185. 粗粒度アスコン
189. 186. 粗粒度アスコン
190. 187. 粗粒度アスコン
- 191.

アスファルト・コンクリートについて	1.表層	2.基層
3.上層路床	4.歩道	
5.その他（駐車場舗装、散水（内舗装等）		
土砂について	1.道路路床	2.路床
3.構造物等の真底材、埋戻し	3.河川築堤	
4.宅地造成用	4.埋戻し	
5.その他	6.水面埋立用	
7.橋梁設備（農地整備）		
8.その他		
砕石について	1.舗装の下層路床材	
2.舗装の上層路床材		
3.構造物の真底材、基礎材		
4.その他		
塩化カルシウム・磁土について	1.水道（配水）用	2.下水道用
3.農業用	4.舗道用	3.カーブ他
石骨・グレート・スクリュー	5.その他	
その他		
その他の建設資材について		
（利用用途を具体的に記入して下さい）		

コンクリートについて

1 再生生コン（C0 再生骨材H）  
2 再生生コン（C0 再生骨材M）  
3 再生生コン（C0 再生骨材L）  
4 無筋のケルハニ次製品（リサイクル）  
5 再生無筋のケルハニ次製品（その他再生骨材）  
6 再生無筋のケルハニ次製品（C0 再生骨材）  
コンクリート及び砕けかたになる建物の残材について  
7 再生有筋のケルハニ次製品（その他再生骨材）  
8 その他  
2 再生有筋のケルハニ次製品（C0 再生骨材）  
3 再生有筋のケルハニ次製品（その他再生骨材）  
木材について  
1 再生木材（ボード類を除く）  
2 再生木材質ボード  
アスファルト・コンクリートについて  
1 再生用粒状アスコン  
2 再生密粒状アスコン  
3 再生用粒状アスコン  
4 再生用開孔アスコン  
5 再生石灰質アスコン  
6 再生アスファルトモルタル  
7 再生石灰質アスファルト安定処理路盤材  
8 その他  
土砂について  
1 第一種建設発生土  
2 第二種建設発生土  
3 第三種建設発生土  
4 第四種建設発生土  
5 第五種建設発生土  
6 産廃土  
7 工質改良土  
8 浸汚汚泥処理土  
砕石について  
1 再生クラッシャーラン  
2 再生粒状調整砕石  
3 鉱さい  
4 その他  
塩化セメント膏・緩水について  
1 再生緩水・塩化セメント膏  
2 その他  
その他の建設残材について  
（利用量が多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい）

再生資材の供給元について

1. 現場内利用
2. 他の工事現場（内陸）
3. 他の工事現場（海面）
4. 再資源化施設
5. 土砂スロツクヤード
6. その他

施工条件について

再生資源利用促進計画書

1. 工事概要  
表面（様式1）に必ずご記入下さい

## 2. 建設副産物搬出計画

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

# 裏面

[illegible]

（注記）  
 ・一般廃棄物は記入しないで下さい。  
 ・土壌汚染対策法に基づき処理する土壌は記入しないで下さい。

3. 自由処分  
(発注時には指定されていないが、発注後に設計変更し指定処分とされたもの)

6, 9, 10へ搬出した場合は、有効利用とみなされません。

参考様式 4

## 建設廃棄物処理結果報告書

令和 年 月 日

山形県知事 殿

(受注者) 住所

氏名

印

平成 年 月 日 契約の 工事から発生  
した建設廃棄物については、下記のとおり適正に処理したので報告します。

記

## 1. 工事概要

(1) 工事場所

(2) 工 期 令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

(3) 請負代金額 円

うち 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

円

## 2. 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日

令和 年 月 日

### 3. 处理結果

[illegible]

※1 再資源化等に要した費用は、下記の処分に要した運搬費及び処分料金（諸経費除き、税込）の額を記入する。

(特定建設資材廃棄物：廃棄物のうちコンクリート・アスファルト・木材)

※2 工事完成時に、2. の再資源化が完了していない場合は空欄として提出し、再資源化完了後に再度提出する。

※3 処理方法は、再生・最終・自社のいずれかを記入する。

(再生：再資源化施設及び他工事、最終：最終処分、縮減：焼却・減量化等)



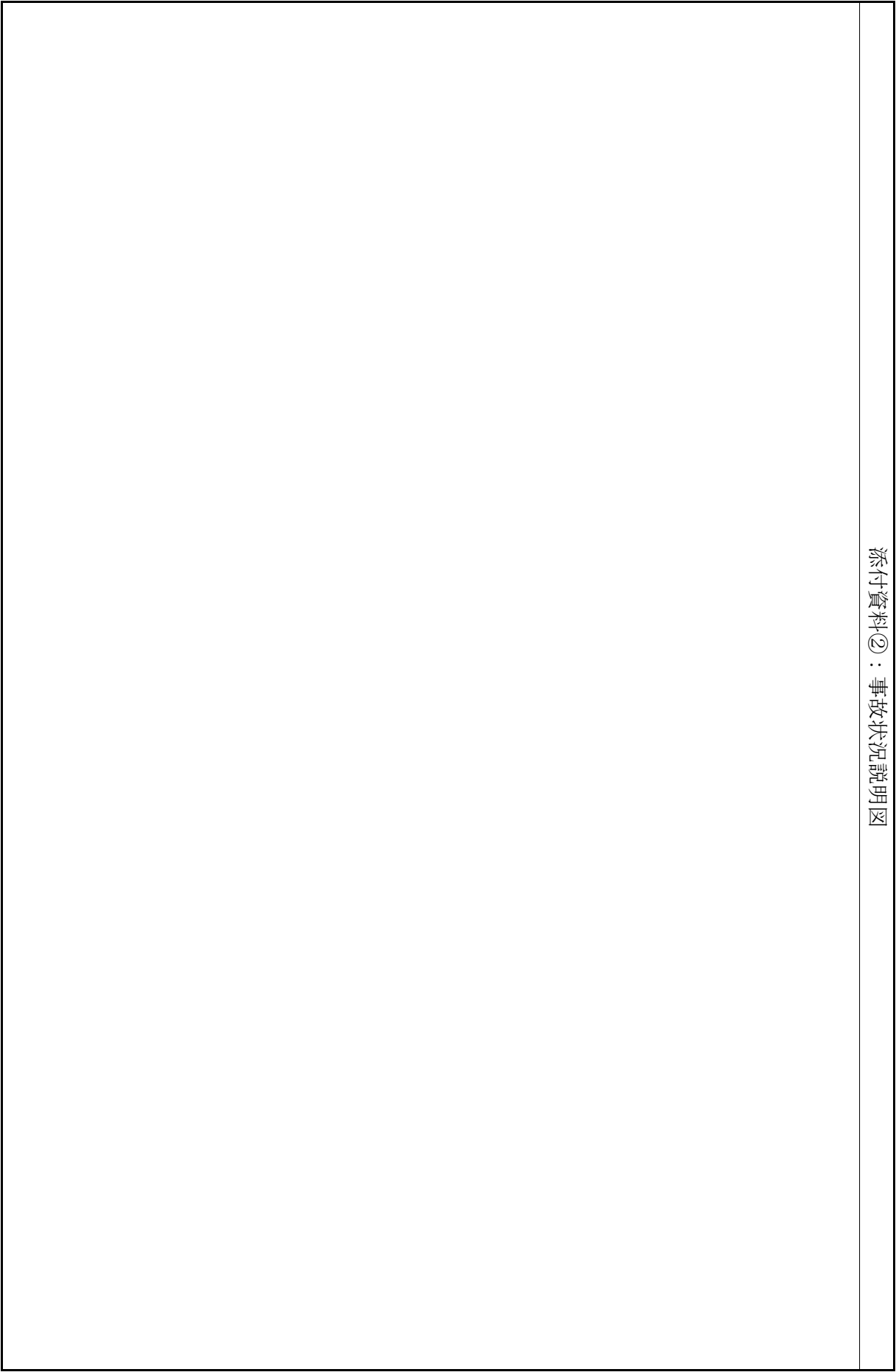
参考様式 5 添付

添付資料①：事故現場写真

--

参考様式 5 添付

添付資料②：事故状況説明図



参考様式 5 添付

添付資料③ー1：事故状況平面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)	添付資料③ー2：事故状況断面図 (事故のポイントとなる部分を明示して下さい)

## 品質証明チェックリスト（案）

1. 工 事 名

2. 工 期            令和   年   月   日   ～   令和   年   月   日

3. 施工業者名

証 明 項 目	確 認 事 項	確 認 内 容	確 認 時 期					記 事
			着 手 前	施 工 時			完 成 時	
契 約	設計図書の照査	共仕第1編共通編第1章総則1-1-3の2に係わる設計図書の照査を行っている。 （着手前、施工時適宜）	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
		現場との相違事実がある場合、その事実が確認できる資料を書面により提出して確認を受けた。 （着手前、施工時適宜）	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
施工体制	施工体制台帳 施工体系図	施工体制台帳、体系図の作成が必要な工事においては、その記載内容、添付書類が適切であり、現場への備付け、掲示が適切に行われている。 （着手前、施工時適宜）	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
施工計画	施工計画書	施工（変更を含む）に先立ち、施工計画書を提出した。 （着手前、変更時）	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		記載内容が、設計図書・共仕・現場条件等を反映している。 （着手前、変更時）	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		出来形・品質・安全の確保のための対策など、施工に関する工夫が記載されている。 （着手前、変更時）	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
工程管理	工程進捗の確認	計画工程と実施工程を対比し、進捗状況を把握している。 （施工時適宜）	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
	見直しの実施	工程の遅れ、現場条件の変化などに対応して臨機応変に施工体制を整え、工程管理している。 （施工時適宜）	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
施工管理	計画と実施状況	施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致している。 （着手時、施工時適宜）	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		記載内容（作業手順書等）と現場施工体制が一致している。 （施工時適宜）		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	材料仕様確認	工事材料の資料の整理及び品質確認がなされ、管理している。 （施工時適宜）		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	測定・試験	設計図書、仕様書等で定められた測定・試験を実施している。 （施工時適宜）		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	指定建設機械の確認	指定建設機械（排ガス対策型・低騒音型・低振動型）を使用している。 （施工時適宜）		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	出来形管理	施工計画書の出来形管理計画に基づき、実施している。 （施工時適宜）		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		出来形管理表による出来形の確認。 （施工時適宜、完成時）		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	

証 明 項 目	確 認 事 項	確 認 内 容	確 認 時 期				記 事	
			着手前	施 工 時				完成時
施工管理	品質管理	施工計画書の品質管理計画に基づき、実施している。 <div>(施工時適宜)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		品質管理表による出来形の確認。 <div>(施工時適宜、完成時)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
	写真管理	施工計画書の写真管理計画に基づき、実施している。 <div>(施工時適宜)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		写真は、分類・整理されている。 <div>(施工時適宜、完成時)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
安全管理	記録・写真	施工計画書および社内安全管理規程等に基づき実施し、記録が整備されている。 <div>(施工時適宜、完成時)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
	安全教育訓練の実施	訓練の内容は現場の作業状況に即したもので、月毎に実施し、記録が整備されている。 <div>(施工時適宜、完成時)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
	過積載防止指導	過積載防止に取り組んだ記録がある。 <div>(施工時適宜)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	重機操作の安全	誘導員の配置、重機作業範囲への作業員立入り禁止措置など実施した記録がある。 <div>(施工時適宜)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	仮設材等の点検	山留め、足場等の仮設材について、点検・管理がなされ、かつ記録がある。 <div>(施工時適宜)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	保安施設等の設置	施工計画書に基づき、的確に設置し、管理し、かつ記録がある。 <div>(施工時適宜)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	安全パトロール	各種パトロールが実施され、指摘事項に対する是正に取り組んだ記録がある。 <div>(施工時適宜)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
環境対策 対外関係	騒音・振動・塵埃・水質汚染等の適切な処理	施工内容に即した適切な処理がなされ、記録されている。 <div>(施工時適宜)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	苦情に対する適切な対応	苦情がない、又は適切に対応し、その記録がある。 <div>(施工時適宜)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	建設副産物の適切な処理	工事で発生する廃棄物を正確に把握し、適切に処理し、マニフェスト等の記録が整備されている。 <div>(施工時適宜、完成時)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
	再生資源の適切な処理・活用	「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」が作成されている。 <div>(着手時、完成時)</div>	( / ) □				( / ) □	
書類管理	指示・承諾・協議等の適切な処理	共仕に基づき適切な時期に処理され、欠落がない。 <div>(施工時適宜、完成時)</div>		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	

品質証明員 氏名 印

着手前 \_\_\_\_\_ 印

施工時 \_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_\_ 印

完成時 \_\_\_\_\_ 印

印

合材品名

目視確認項目	合 否 判 定 基 準
積荷の状態	山状に保たれ、ダレが無い。
水滴の有無	荷台から水滴が無い。
骨材分離の有無	粗骨材の異常な分離が無い。
混合物の光沢	異常な光沢が無い。
混合状態	混合ムラが無い。
不純物の有無	ゴミ等の異物混入が無い。

120